第８９７回宮城県教育委員会定例会日程

日　時：平成２９年８月９日（水）午後１時３０分から
場　所：県行政庁舎１６階　教育委員会会議室

１　出　席　点　呼

２　開　会　宣　言

３　第８９６回教育委員会会議録の承認について

４　第８９７回教育委員会会議録署名委員の指名

５　教育長報告
（１）本吉地区の再編統合校の校名案について　（高 校 教 育 課）

６　専決処分報告
（１）平成３０年度使用県立特別支援学校小学部及び中学部における教科用図書の採択について　（特別支援教育室）

７　議　　　事
第１号議案　平成２９年度政策評価・施策評価について　（教 育 企 画 室）
第２号議案　宮城県教育振興基本計画に係る点検及び評価について　（教 育 企 画 室）
第３号議案　職員の人事について　（教　職　員　課）
第４号議案　宮城県スポーツ推進審議会委員の人事について　（スポーツ健康課）
第５号議案　東北歴史博物館協議会委員の人事について　（文化財保護課）

８　課長報告等
（１）平成２９年度学校基本調査速報（宮城県）の概要について　（総　　務　　課）
（２）幼児教育アドバイザー派遣事業について　（教 育 企 画 室）
（３）平成２９年度第３３回学習デジタル教材コンクール「学情研賞」受賞について　（教　職　員　課）
（４）新しい県立高校入学者選抜制度（中間案）について　（高 校 教 育 課）

９　資料（配付のみ）
（１）教育庁関連情報一覧　（総　　務　　課）
（２）東北歴史博物館特別展「熊と狼－人と獣の交渉誌－」　（文化財保護課）
（３）東北歴史博物館特別展「漢字三千年－漢字の歴史と美－」会期延長のお知らせ　（文化財保護課）

１０　次回教育委員会の開催日程について

１１　閉　会　宣　言

教育長報告（１）

本吉地区の再編統合校の校名案について

平成３０年４月に気仙沼高等学校と気仙沼西高等学校が再編統合する本吉地区再編統合校に係る新たな校名については，地元において「基本課題検討会議」を開催し，地元意見の集約を行った。

その検討結果を踏まえ，教育庁の「県立学校校名選定委員会」において，地元意見を尊重するとの姿勢を基本として，検討・協議を行い，下記のとおり校名案を決定した。

記

１　校名案

「宮（みや）城（ぎ）県（けん）気（け）仙（せん）沼（ぬま）高（こう）等（とう）学（がっ）校（こう）」

２　選定理由

「気仙沼」は，学校の所在地を示す名称であり，また，長い歴史の中で，地域においても親しまれている名称である。今後も伝統を引き継ぐとともに，地域に根ざした学校としてさらなる発展を期し，「宮城県気仙沼高等学校」を選定するものである。

専決処分報告（１）

平成３０年度使用県立特別支援学校小学部及び中学部における教科用図書の採択について

平成３０年度使用県立特別支援学校小学部及び中学部における教科用図書の採択について，教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和３１年教育委員会規則第１２号）第２条第１項第６号の規定により，平成２９年８月２日専決処分した。よって，同条第２項の規定により報告する。

平成２９年８月９日提出

宮城県教育委員会教育長　髙橋　　仁

平成２９年7月２４日

宮城県教育委員会教育長　殿

宮城県立特別支援学校
教科用図書採択検討会議

会　長　村上由則

平成３０年度使用教科用図書について

平成３０年度に宮城県立特別支援学校において使用する学校教育法第３４条第１項及び学校教育法附則第９条の規定に基づく教科用図書について，本会議は，慎重に審議した結果，別紙の教科用図書が小学部・中学部で使用する教科用図書として妥当であると判断したので，報告いたします。

平成30年度使用県立特別支援学校教科用図書（検定済・著作本）採択一覧

【小学部用】

	視覚障害用	聴覚障害用	知的障害用	肢体不自由	病弱
	検定済・著作	検定済・著作	検定済・著作	検定済・著作	検定済・著作
国語	光村 〔ライト〕	東書	〔東書こくご☆〕 〔東書こくご☆☆〕 〔東書こくご☆☆☆〕	東書 〔東書こくご☆〕 〔東書こくご☆☆〕 〔東書こくご☆☆☆〕	－
言語指導	－	〔教出〕	－	－	－
書写	光村	東書	－	東書	－
社会	東書 〔支援センター〕	東書	－	東書	－
地図	帝国	帝国	帝国	帝国	－
算数	東書 〔ヘレン〕	東書 大日本 〔教出さんすう☆〕 〔教出さんすう☆☆〕 〔教出さんすう☆☆☆〕	〔教出さんすう☆〕 〔教出さんすう☆☆〕 〔教出さんすう☆☆☆〕	東書 〔教出さんすう☆〕 〔教出さんすう☆☆〕 〔教出さんすう☆☆☆〕	－
理科	〔東点〕	東書 教出	－	東書	－
生活	〔東点〕	東書	－	東書	－
音楽	教芸	教芸 〔東書おんがく☆〕 〔東書おんがく☆☆〕 〔東書おんがく☆☆☆〕	〔東書おんがく☆〕 〔東書おんがく☆☆〕 〔東書おんがく☆☆☆〕	教芸 〔東書おんがく☆☆〕 〔東書おんがく☆☆〕 〔東書おんがく☆☆☆〕	〔東書おんがく☆☆☆〕 〔東書おんがく☆☆☆☆〕
図画工作	開隆堂	開隆堂	－	開隆堂	－
家庭	－	東書	－	東書 開隆堂	－
保健	－	東書	－	学研	－
道徳	東書	東書	－	東書	－

※〔　〕は文部科学省著作本である
※視覚支援学校の文部科学省著作本は，点字版教科書である
※下学年適用の検定済教科書は，学校教育法附則第9条の規定による教科書として取扱う

【中学部用】

	視覚障害用	聴覚障害用	知的障害用	肢体不自由	病弱
	検定済・著作	検定済・著作	検定済・著作	検定済・著作	検定済・著作
国語	光村 〔支援センター〕	東書	〔東書国語☆☆☆☆〕	東書 〔東書国語☆☆☆☆〕	－
言語指導	－	教出	－	－	－
書写	光村	東書	－	東書 光村	－
社会（地理）	教出	東書	－	東書	－
社会（歴史）	教出	東書	－	東書	－
社会(公民)	〔点字図書館〕	東書	－	東書	－
地図	帝国	帝国	－	東書 帝国	－
数学	学図 〔ライト〕	東書	〔教出数学☆☆☆☆〕	東書 〔教出数学☆☆☆☆〕	－
理科	東書 〔点字図書館〕	東書	－	東書	－
音楽(一般)	教芸	教芸	－	教芸	－
音楽(器楽)	教芸	教芸	－	教芸	－
音楽	教芸	－	〔東書おんがく☆〕 〔東書おんがく☆☆☆〕 〔東書音楽☆☆☆☆〕	〔東書おんがく☆☆〕	－
美術	開隆堂	日文	－	日文	－
保健体育	学研	東書	－	東書 学研	－
技家(技術)	開隆堂	開隆堂	－	東書 開隆堂	－
技家(家庭)	開隆堂	開隆堂	－	東書 開隆堂	－
英　語	東書 〔東点〕	東書	－	東書	－

※〔　〕は文部科学省著作本である
※視覚支援学校の文部科学省著作本は，点字版教科書である
※下学年適用の検定済教科書は，学校教育法附則第9条の規定による教科書として取扱う

平成30年度使用県立特別支援学校教科用図書（附則第9条本）採択一覧

【小学部用】

	No.	種目	発行者コード	発 行 者 名	図書コード	書 名
	1	生活	28-1	福音館書店	515	幼児絵本シリーズ　どうぶつのおかあさん
	2	生活	28-1	福音館書店	M06	みぢかなかがくシリーズ　町たんけん　－はたらく人みつけた－
	3	生活	28-1	福音館書店	G04	福音館の科学シリーズ　道ばたの四季
	4	生活	28-1	福音館書店	B06	幼児絵本シリーズ　くだもの
※	5	生活	01-1	あかね書房	546	じぶんでじぶんをまもろう1　ぜったいについていかないよ！ ゆうかい・つれさりにあわない
	6	生活	01-1	あかね書房	001	単行本　さわってあそぼうふわふわあひる
	7	生活	01-1	あかね書房	502	えほん　よんで！②　おいしいおと　なあに？
	8	生活	01-1	あかね書房	H02	かばくん・くらしのえほん2　かばくんのおかいもの
	9	生活	80-6	ほるぷ出版	548	いちねんめいろ
	10	生活	27-1	ひかりのくに	I01	改訂新版　体験を広げるこどものずかん1　どうぶつえん
	11	生活	27-1	ひかりのくに	D01	202シリーズ　たべもの202
	12	生活	07-2	金の星社	619	ちびまる子ちゃんのあんぜんえほん　どうしたらいいの？じしん・かじ
	13	生活	07-2	金の星社	E01	やさしいからだのえほん1　からだのなかはどうなってるの？
	14	生活	27-3	ひさかたチャイルド	550	パノラマえほん　でんしゃのたび
	15	生活	11-4	三省堂	537	こども　きせつのぎょうじ絵じてん　増補新装版
	16	生活	11-4	三省堂	502	親子であそぶはじめてのえいご絵じてん
※	17	生活	10-5	小峰書店	B01	りかのこうさく1ねん
※	18	生活	10-5	小峰書店	F04	東京パノラマたんけん
	19	生活	02-1	岩崎書店	F08	絵本図鑑シリーズ8　　やさいのずかん
	20	生活	06-1	偕成社	Q03	子どもの生活3　マナーをきちんとおぼえよう！
	21	生活	06-1	偕成社	Z01	子どものマナー図鑑1　ふだんの生活のマナー
	22	生活	06-1	偕成社	X02	坂本廣子のひとりでクッキング2　昼ごはんつくろう！
※	23	生活	06-1	偕成社	J04	子どもの健康を考える絵本4　からだがすきなたべものなあに？
※	24	生活	11-1	さ・え・ら書房	D01	毛糸と布のたのしい手づくり教室
※	25	生活	10-8	合同出版	541	イラスト版発達に遅れのある子どもと学ぶ性のはなし
	26	生活	36-1	山と渓谷社	001	家庭科の教科書　小学校低学年～高学年用
	27	生活	06-2	学研	666	読んで見て楽しむ日本地図帳増補改訂版
	28	生活	20-1	童心社	603	とことこえほん　バスがきました
	29	生活	21-1	永岡書店	558	こども写真ひゃっか　ＤＶＤ付きはたらくくるま大図鑑
	30	国語	27-1	ひかりのくに	659	指さし・指なぞり　あいうえお
	31	国語	27-3	ひさかたチャイルド	517	ミーミとクークのあいうえお
	32	国語	10-5	小峰書店	C01	くまたんの はじめて シリーズ1　くまたんの よめるよ よめるよ あいうえお

平成30年度使用県立特別支援学校教科用図書(附則第9条本)採択一覧

【小学部用】

	No.	種目	発行者コード	発 行 者 名	図書コード	書 名
	33	国語	20-5	同成社	A01	ゆっくり学ぶ子のための 「こくご」1(改訂版) (ひらがなのことば・文・文章の読み)
	34	国語	20-5	同成社	A02	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2(改訂版) (かたかな・かん字の読み書き)
	35	国語	20-5	同成社	A03	ゆっくり学ぶ子のための 「こくご」3(改訂版) (文章を読む, 作文・詩を書く)
	36	国語	20-5	同成社	B02	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2(改訂版) (ひらがなの読み書き)
	37	国語	02-1	岩崎書店	E01	かんじのえほん 漢字の絵本
	38	国語	02-1	岩崎書店	E03	ことばのあいうえお
	39	国語	28-1	福音館書店	H21	ぐりとぐら
	40	国語	06-1	偕成社	O06	言葉図鑑6 くらしのことば
	41	国語	06-1	偕成社	O01	言葉図鑑1 うごきのことば
	42	国語	06-1	偕成社	H01	おむすびころりん
※	43	国語	01-1	あかね書房	A03	えほん かんじ1
	44	国語	01-1	あかね書房	A02	かたかなアイウエオ
	45	国語	78-12	文溪堂	503	バムとケロのおかいもの
	46	国語	28-1	福音館書店	H26	こどものとも絵本 おおきなかぶ
	47	算数	27-3	ひさかたチャイルド	B01	ミーミとクークのあか・あお・きいろ
	48	算数	27-3	ひさかたチャイルド	B02	ミーミとクークの1・2・3
	49	算数	07-2	金の星社	B03	あかちゃんとおかあさんの絵本6 ハティちゃんの まる・さんかく・しかく
	50	算数	07-2	金の星社	B02	あかちゃんとおかあさんの絵本5 ハティちゃんの いち・に・さん
	51	算数	20-5	同成社	C01	ゆっくり学ぶ子のための 「さんすう」1(量概念の基礎, 比較, なかま集め)
	52	算数	20-5	同成社	C02	ゆっくり学ぶ子のための 「さんすう」2(1対1対応, 1~5の数, 5までのたし算)
	53	算数	20-5	同成社	C03	ゆっくり学ぶ子のための 「さんすう」3(6~9のたし算, ひき算, 位取り)
	54	算数	20-5	同成社	C04	ゆっくり学ぶ子のための 「さんすう」4(くり上がり, くり下がり, 2けたの数の計算)
	55	算数	20-5	同成社	C05	ゆっくり学ぶ子のための 「さんすう」5(3けたの数の計算, かけ算, わり算)
	56	算数	01-1	あかね書房	I02	おかあさん だいすき1. 2. 3
	57	算数	20-4	戸田デザイン研究室	009	とけいのえほん
※	58	算数	28-1	福音館書店	543	かずのほん
	59	算数	12-2	小学館	B06	21世紀幼稚園百科6 かずあそび 1・2・3
	60	算数	11-4	三省堂	A04	三省堂 こども かずの絵じてん
	61	算数	30-2	ポプラ社	P16	音のでる知育絵本⑯ とけいが よめるように なる!! とけいくん
	62	算数	20-1	童心社	A03	かずのほん3 0から10までのたしざんひきざん
	63	算数	06-1	偕成社	532	かぞえてごらん ぜんぶで100
	64	算数	06-1	偕成社	539	さがしてごらん 100にんかくれんぼ

平成30年度使用県立特別支援学校教科用図書(附則第9条本)採択一覧

【小学部用】

№.	種目	発行者コード	発 行 者 名	図書コード	書 名
65	図工	28-1	福音館書店	E14	かがくのとも傑作集 (わいわい･あそび)しんぶんしでつくろう
66	図工	28-1	福音館書店	E18	かがくのとも傑作集 (わいわい･あそび)かみコップでつくろう
67	図工	30-2	ポプラ社	A01	あそびのひろば1 はんがあそび
68	図工	02-1	岩崎書店	A06	あそびの絵本6 ねんどあそび
69	図工	02-1	岩崎書店	A17	あそびの絵本17 えのぐあそび
70	図工	06-2	学研	I12	あそびのおうさまずかん12 リサイクルこうさく
71	図工	11-1	さ･え･ら書房	C01	たのしい工作教室 たのしいこうさくきょうしつ1
72	図工	27-1	ひかりのくに	673	えがうまくなるほん５・６さい対象

※は，現時点で採択希望校がない一般図書

平成30年度使用県立特別支援学校教科用図書（附則第9条本）採択一覧

【中学部用】

	No.	種目	発行者コード	発行者名	図書コード	書名
	1	社会	06-1	偕成社	Z03	子どものマナー図鑑3 でかけるときのマナー
	2	社会	06-1	偕成社	597	子どものマナー図鑑4 おつきあいのマナー
※	3	社会	30-2	ポプラ社	614	親子のための地震イツモノート キモチの防災マニュアル
※	4	社会	30-2	ポプラ社	615	地震防災えほん じしんのえほん こんなときどうするの？
	5	社会	27-1	ひかりのくに	003	マナーやルールがどんどんわかる！ みぢかなマーク 新装改訂版
	6	社会	14-4	成美堂出版	003	いちばんわかりやすい 小学生のための学習世界地図帳
	7	社会	14-4	成美堂出版	004	いちばんわかりやすい 小学生のための学習日本地図帳
	8	理科	02-1	岩崎書店	F12	絵本図鑑シリーズ12 のはらのずかん 野の花と虫たち
	9	理科	12-2	小学館	B11	21世紀幼稚園百科11 からだのふしぎ
	10	理科	06-2	学研	J09	新版ふしぎ・びっくり！？こども図鑑 ちきゅう
	11	美術	30-2	ポプラ社	C08	ペーパーランド8 おりがみえあそび
	12	美術	10-3	国土社	539	国土社の図工えほん8 紙そめ
	13	美術	11-1	さ・え・ら書房	529	ダンボールのたのしい工作教室
	14	美術	06-1	偕成社	003	うつくしい絵
	15	美術	81-7	マール社	501	はじめての絵手紙教室
	16	美術	12-10	視覚デザイン研究所	A01	ハートアートシリーズ 色のえほん
	17	保健体育	06-1	偕成社	Q06	子どもの生活6 じょうぶなからだになれるよ！
※	18	保健体育	28-7	福村出版	A06	シリーズ生活を学ぶ6 わたしたちのからだ
	19	保健体育	27-1	ひかりのくに	I09	改訂新版体験を広げるこどものずかん9からだとけんこう
	20	保健体育	10-8	合同出版	504	イラスト版からだのしくみとケア 子どもとマスターする58のからだの知識
	21	保健体育	10-8	合同出版	525	イラスト版10歳からの性教育 子どもとマスターする51の性のしくみと命のだいじ
	22	職業・家庭	12-7	女子栄養大学出版部	001	新・こどもクッキング
	23	職業・家庭	06-1	偕成社	X07	坂本廣子のひとりでクッキング7 おべんとうつくろう！
	24	職業・家庭	10-5	小峰書店	001	リサイクル工作ずかん
	25	職業・家庭	28-3	ブロンズ新社	C01	しごとば
	26	職業・家庭	28-3	ブロンズ新社	532	続・しごとば
※	27	職業・家庭	28-3	ブロンズ新社	541	続々・しごとば
※	28	職業・家庭	67-6	中央法規	501	「働く」の教科書 15人の先輩とやりたい仕事を見つけよう！
※	29	職業・家庭	10-8	合同出版	503	イラスト版修理のこつ 子どもとマスターする54の生活技術
	30	職業・家庭	10-8	合同出版	508	イラスト版子どものお手伝い 子どもとマスターする49の生活技術
	31	英語	20-4	戸田デザイン研究室	001	和英えほん

平成30年度使用県立特別支援学校教科用図書(附則第9条本)採択一覧

【中学部用】

No.	種目	発行者コード	発 行 者 名	図書コード	書 名
32	英語	28-8	フレーベル館	535	ワークだいすき！アンパンマンのABCであそぼう
33	英語	02-1	岩崎書店	E02	絵本ABC
34	英語	01-1	あかね書房	I07	えいごえほん　ぞうさんがっこうにいく

※は，現時点で採択希望校がない一般図書

第１号議案

第１号議案

平成２９年度政策評価・施策評価について

行政活動の評価に関する条例（平成１３年宮城県条例第７０号）第１３条の規定により，平成２８年度における宮城の将来ビジョン及び宮城県震災復興計画に関する教育委員会の所掌に係る政策・施策及び事業について，別冊のとおり政策評価・施策評価を決定する。

平成２９年８月９日提出

宮城県教育委員会教育長　髙　橋　　仁

参考資料１

平成２９年度政策評価・施策評価の概要について

１　政策評価・施策評価の趣旨

行政活動の評価に関する条例（平成１３年宮城県条例第７０号）第１３条の規定に基づき，平成２８年度に実施した「宮城の将来ビジョン」及び「宮城県震災復興計画」に係る政策・施策及び事業について，政策評価・施策評価を実施するもの。

評価結果については，知事部局において各実施機関の評価結果を合わせて評価書に取りまとめ，政策・財政会議での審議を経て，９月県議会において報告されることとなる。

２　政策評価・施策評価の方法について

評価に当たっては，各担当課室において，「宮城の将来ビジョン・震災復興・地方創生実施計画（平成２８年度版）」に掲載されている事業の評価を行い，事業評価の結果や目標指標の達成状況等を踏まえて政策・施策の自己評価を行った。また，政策評価・施策評価の客観性を確保するため，評価原案について，宮城県行政評価委員会の意見を聴取し，その意見を最終的な評価結果に反映している。

３　政策評価・施策評価の結果について

（１）宮城の将来ビジョン

番号	政　策　名	最終評価	番号	施　策　名	最終評価
6	子どもを生み育てやすい環境づくり	－	14	家庭・地域・学校の協働による子どもの健全な育成	やや遅れている
7	将来の宮城を担う子どもの教育環境づくり	やや遅れている	15	着実な学力向上と希望する進路の実現	やや遅れている
			16	豊かな心と健やかな体の育成	やや遅れている
			17	児童生徒や地域のニーズに応じた特色ある教育環境づくり	概ね順調
8	生涯現役で安心して暮らせる社会の構築	－	23	生涯学習社会の確立とスポーツ・文化芸術の振興	やや遅れている

（２）宮城県震災復興計画

番号	政　策　名	最終評価	番号	施　策　名	最終評価
6	安心して学べる教育環境の確保	概ね順調	1	安全・安心な学校教育の確保	概ね順調
			2	家庭・地域の教育力の再構築	概ね順調
			3	生涯学習・文化・スポーツ活動の充実	概ね順調

４　「宮城の将来ビジョン」及び「宮城県震災復興計画」の今後の推進に当たって

本県教育施策の推進に当たっては，今年３月に策定した「第２期宮城県教育振興基本計画」に基づき，「宮城の将来ビジョン」及び「宮城県震災復興計画」との一体性に配慮しながら，学校・家庭・地域の連携・協働のもと，教育施策を展開していく。

特に，政策評価・施策評価の結果を踏まえ，「確かな学力の育成」や「体力・運動能力の向上」，「いじめ・不登校等への対応」などに重点的に取り組むとともに，現状と課題を分析し，目標指標等の達成に向けて，より効果的な取組を一層推進する。また，「宮城県震災復興計画」における発展期（H30～H32 年度）を見据え，本県教育の再生・発展に向けて，「志教育」の一層の推進に取り組むとともに，グローバル人材及び産業人材の育成などに取り組み，宮城の将来を担う人材の育成を図っていく。

【評価の判定区分及び判定基準等について】

（１）政策評価の判定区分及び判定基準

政策を構成する施策の必要性，有効性，効率性を考慮し，施策の成果等から見て，次のとおり判断されるもの。

順　　　調：政策の成果が十分にあり,進捗状況が順調であると判断されるもの。
概 ね 順 調：政策の成果がある程度あり,進捗状況が概ね順調であると判断されるもの。
やや遅れている：政策の成果があまりなく,進捗状況がやや遅れていると判断されるもの。
遅 れ て い る：政策の成果がなく,進捗状況が遅れていると判断されるもの。

（２）施策評価の判定区分及び判定基準

施策を構成する事業の必要性，有効性，効率性を考慮し，目標指標等の達成状況，県民意識，社会経済情勢，事業の実績及び成果等から見て，次のとおり判断されるもの。

順　　　調：施策の成果が十分にあり,進捗状況が順調であると判断されるもの。
概 ね 順 調：施策の成果がある程度あり,進捗状況が概ね順調であると判断されるもの。
やや遅れている：施策の成果があまりなく,進捗状況がやや遅れていると判断されるもの。
遅 れ て い る：施策の成果がなく,進捗状況が遅れていると判断されるもの。

（３）目標指標等の達成度判定

Ａ：目標値を達成している。
Ｂ：目標値を達成しておらず，達成率が８０％以上１００％未満。
Ｃ：目標値を達成しておらず，達成率が８０％未満。
Ｎ：実績値が把握できない等の理由で，判定できない。

（４）県の自己評価に対する行政評価委員会の判定区分

①政策・施策の成果

適　　切：県の自己評価について，評価の理由が十分であり，「政策・施策の成果」の評価は妥当であると判断されるもの。
概ね適切：県の自己評価について，評価の理由に一部不十分な点が見られるものの，「政策・施策の成果」の評価は妥当であると判断されるもの。
要 検 討：県の自己評価について，評価の理由が不十分で，「政策・施策の成果」の評価の妥当性を認めることができず，県が最終評価を行うに当たり，評価内容を検討する必要があると判断されるもの。

②政策・施策を推進する上での課題と対応方針

意見あり：県が自己評価で示した「政策・施策を推進する上での課題と対応方針」について，意見が付されたもの。

平成２９年度政策評価・施策評価に係る評価結果一覧

参考資料２

＜宮城の将来ビジョン＞

政策・施策【担当課】	自己評価(前年度)	行政評価委員会の意見（答申）		行政評価委員会の意見を踏まえた県の対応方針	最終評価(前年度)	目標指標等	達成度(前年度)	前年度比較
政策6　子どもを生み育てやすい環境づくり　※保健福祉部子育て支援課で評価								
施策14　家庭・地域・学校の協働による子どもの健全な育成【生涯学習課】（P.1）								
	やや遅れている （やや遅れている）	**概ね適切**	＜施策の成果＞ ・評価の理由に次のとおり一部不十分な点が見られるものの，施策の成果について「やや遅れている」とした県の評価は，妥当であると判断される。 ・子どもの基本的な生活習慣の定着について，目標指標の状況や事業の成果等を分析し，現状の認識と取組の成果を具体的に示す必要があると考える。 ・また，スマートフォンの適切な使用の推進について，取組の成果を具体的に示す必要があると考える。 ＜施策を推進する上での課題と対応方針＞ ・子どもの基本的な生活習慣の定着について，県全体と重点地域の支援内容を分けて記載するなど，震災以降の取組状況を整理した上で，事業の実施等を通じて把握した短期的な課題の根拠を明確にし，対応方針とともに具体的に示す必要があると考える。 ・また，スマートフォンの使用については，県と市町村の関係や，県が果たすべき役割を明確にした上で，事業の実施を通じて把握した課題と対応方針を具体的に示す必要があると考える。	＜施策の成果＞ ・委員会の意見を踏まえ，子どもの基本的生活習慣の定着については，現状認識と事業の成果を追記するとともに，スマートフォンの使用については，取組の成果の一つとして，スマートフォンの使用時間に関する目標指標を設定したことを追記する。 ＜施策を推進する上での課題と対応方針＞ ・委員会の意見を踏まえ，子どもの基本的生活習慣の定着については，震災以降の取組状況を整理し，課題と対応方針を追記するとともに，スマートフォンの使用については，県の役割及びこれまでの取組を踏まえた課題と対応方針を追記する。	**やや遅れている** （やや遅れている）	朝食を欠食する児童の割合 （小学６年生）	C（C）	⇨
						平日，午後１０時より前に就寝する児童の割合 （小学５年生）	B（－）	－
						平日，午前６時３０分より前に起床する児童の割合 （小学５年生）	A（－）	－
						学校教育を支援する「みやぎ教育応援団」の登録数 （企業・団体）	A（B）	⬈
						学校教育を支援する「みやぎ教育応援団」の登録数 （個人）	A（A）	⇨
政策7　将来の宮城を担う子どもの教育環境づくり【教育企画室】（P.5）								
	やや遅れている （やや遅れている）	**適切**	＜施策の成果＞ ・評価の理由が十分であり，政策の成果について「やや遅れている」とした県の評価は，妥当であると判断される。 ＜施策を推進する上での課題と対応方針＞ ・各施策に付した意見を踏まえ，課題と対応方針を示す必要があると考える。	＜施策を推進する上での課題と対応方針＞ ・委員会の意見を踏まえ，施策ごとの課題と対応方針に追記する。	**やや遅れている** （やや遅れている）			
施策15　着実な学力向上と希望する進路の実現【高校教育課】（P.12）								
	やや遅れている （やや遅れている）	**適切**	＜施策の成果＞ ・評価の理由が十分であり，施策の成果について「やや遅れている」とした県の評価は，妥当であると判断される。 ＜施策を推進する上での課題と対応方針＞ ・学力の定着について，課題がどの教育段階の学力の定着を指しているか分かるよう，より具体的に記述するとともに，学力・学習状況調査の結果を分析し，長期的・短期的それぞれの視点から課題と対応方針を示す必要があると考える。	＜施策を推進する上での課題と対応方針＞ ・委員会の意見を踏まえ，教育段階における課題と学力定着の具体的記述と，学力・学習状況調査の結果分析における長期的・短期的視点からの課題と対応方針について追記する。	**やや遅れている** （やや遅れている）	児童生徒の家庭等での学習時間 （小学６年生：３０分以上の児童の割合）	A（A）	⇨
						児童生徒の家庭等での学習時間 （中学３年生：１時間以上の生徒の割合）	B（B）	⇨
						児童生徒の家庭等での学習時間 （高校２年生：２時間以上の生徒の割合）	C（C）	⇨
						「授業が分かる」と答える児童生徒の割合 （小学６年生）	B（B）	⇨
						「授業が分かる」と答える児童生徒の割合 （中学３年生）	B（B）	⇨
						「授業が分かる」と答える児童生徒の割合 （高校２年生）	A（B）	⬈
						全国平均正答率とのかい離 （小学６年生）	C（C）	⇨
						全国平均正答率とのかい離 （中学３年生）	C（C）	⇨
						大学等への現役進学達成率の全国平均値とのかい離	A（B）	⬈
						新規高卒者の就職決定率の全国平均値とのかい離	A（A）	⇨
						体験活動やインターンシップの実施校率 （小学校での農林漁業体験実施校率）	B（B）	⇨
						体験活動やインターンシップの実施校率 （中学校での職場体験実施校率）	A（A）	⇨
						体験活動やインターンシップの実施校率 （高等学校でのインターンシップ体験実施校率）	B（B）	⇨
						県立高校における無線ＬＡＮ整備率	A（A）	⇨

＜宮城の将来ビジョン＞

政策・施策【担当課】	自己評価（前年度）		行政評価委員会の意見（答申）	行政評価委員会の意見を踏まえた県の対応方針	最終評価（前年度）	目標指標等	達成度（前年度）	前年度比較
政策７　将来の宮城を担う子どもの教育環境づくり【教育企画室】（P.5）								
施策16　豊かな心と健やかな体の育成【義務教育課】（P.18）								
	やや遅れている （やや遅れている）	**概ね適切**	＜施策の成果＞ ・評価の理由に次のとおり一部不十分な点が見られるものの，施策の成果について「やや遅れている」とした県の評価は，妥当であると判断される。 ・設定されている目標指標の大部分が目標値を大きく下回る状況が続いていることから，各種調査の結果等を踏まえ，取組の成果が目標値の達成に反映されない原因を分析し，総合的に施策の成果を示す必要があると考える。 ・なお，「Webなわ跳び広場」の普及状況や効果について，事業の成果等に具体的に示す必要があると考える。 ＜施策を推進する上での課題と対応方針＞ ・児童生徒の体力・運動能力の向上対策について，体力・運動能力調査の結果や震災の影響の有無，運動習慣等を分析し，長期的・短期的それぞれの視点から課題と対応方針を示す必要があると考える。あわせて，「Webなわ跳び広場」等の優れた取組の普及について，より具体的に対応方針に示す必要があると考える。 ・また，不登校の改善に向けた取組について現状分析を行い，長期的・短期的それぞれの視点から課題と対応方針を示す必要があると考える。	＜施策の成果＞ ・委員会の意見を踏まえ，目標値に反映されない原因を不登校の要因・背景から分析し，不登校の改善にむけた対応について追記するとともに，「Webなわ跳び広場」の普及状況や効果等，事業の成果等について具体的に追記する。 ＜施策を推進する上での課題と対応方針＞ ・委員会の意見を踏まえ，児童生徒の体力・運動能力の向上対策について，体力・運動能力調査の結果や震災の影響の有無，運動習慣等を分析し，長期的・短期的それぞれの視点から課題と対応方針を追記するとともに，不登校の改善に向けた取組について現状分析を行い，長期的・短期的それぞれの視点からも課題と対応方針を記載する。	**やや遅れている** （やや遅れている）	不登校児童生徒の在籍者比率 （小学校）	Ｃ（Ｃ）	⇨
						不登校児童生徒の在籍者比率 （中学校）	Ｃ（Ｃ）	⇨
						不登校児童生徒の在籍者比率 （高等学校）	Ｃ（Ｃ）	⇨
						不登校児童生徒の再登校率 （小・中）	Ｃ（Ｂ）	⬊
						児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離（小学５年生男子）	Ｃ（Ｃ）	⇨
						児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離（小学５年生女子）	Ｃ（Ｃ）	⇨
						児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離（中学２年生男子）	Ａ（Ａ）	⇨
						児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離（中学２年生女子）	Ｃ（Ｃ）	⇨
施策17　児童生徒や地域のニーズに応じた特色ある教育環境づくり【高校教育課】（P.23）								
	概ね順調 （概ね順調）	**概ね適切**	＜施策の成果＞ ・評価の理由に次のとおり一部不十分な点が見られるものの，施策の成果について「概ね順調」とした県の評価は，妥当であると判断される。 ・教育環境の改善に係る外部評価の効果について言及する必要があると考える。 ・また，事業の成果を施策の方向に沿って分類する等した上で，目標指標を補完するようなデータや取組を用いて，施策の成果をより分かりやすく示す工夫が必要であると考える。	＜施策の成果＞ ・委員会の意見を踏まえ，教育改善に係る外部評価の効果について記載するとともに，施策の方向に沿った形で施策の成果を具体的に追記する。	**概ね順調** （概ね順調）	外部評価を実施する学校の割合 （小学校）	Ａ（Ａ）	⇨
						外部評価を実施する学校の割合 （中学校）	Ａ（Ａ）	⇨
						外部評価を実施する学校の割合 （高等学校）	Ａ（Ａ）	⇨
						学校外の教育資源を活用している高校の割合	Ｂ（Ａ）	⬊
						特別支援学校の児童生徒が居住地の小・中学校の児童生徒と交流及び共同学習した割合	Ｂ（Ｂ）	⇨
政策８　生涯現役で安心して暮らせる社会の構築　※保健福祉部保健福祉総務課で評価								
政策23　生涯学習社会の確立とスポーツ・文化芸術の振興【生涯学習課】（P.27）								
	やや遅れている （やや遅れている）	**適切**	＜施策の成果＞ ・評価の理由が十分であり，施策の成果について「やや遅れている」とした県の評価は，妥当であると判断される。		**やや遅れている** （やや遅れている）	公立図書館等における県民一人当たりの図書資料貸出数	Ｂ（Ｂ）	⇨
						みやぎ県民大学講座における受講率	Ｂ（Ｂ）	⇨
						総合型地域スポーツクラブの市町村における育成率	Ｃ（Ｃ）	⇨
						みやぎ県民文化創造の祭典参加者数 （うち出品者・出演者等の数）	Ｂ（Ｂ）	⇨

＜宮城県震災復興計画＞

政策・施策【担当課】	自己評価（前年度）	行政評価委員会の意見（答申）		行政評価委員会の意見を踏まえた県の対応方針	最終評価（前年度）	目標指標等	達成度（前年度）	前年度比較
政策6　安心して学べる教育環境の確保【教育企画室】（P.31）								
	概ね順調 （概ね順調）	**適切**	＜施策の成果＞ ・評価の理由が十分であり，政策の成果について「概ね順調」とした県の評価は，妥当であると判断される。		**概ね順調** （概ね順調）			
施策1　安全・安心な学校教育の確保【高校教育課】（P.35）								
	概ね順調 （概ね順調）	**適切**	＜施策の成果＞ ・評価の理由が十分であり，施策の成果について「概ね順調」とした県の評価は，妥当であると判断される。		**概ね順調** （概ね順調）	災害復旧工事が完了した県立学校数［累計］	B（B）	⇨
						スクールカウンセラーの配置率 （市町村教育委員会・公立中学校・県立高等学校）	A（A）	⇨
						防災に関する校内職員研修の実施率	A（A）	⇨
施策2　家庭・地域の教育力の再構築【生涯学習課】（P.40）								
	概ね順調 （概ね順調）	**適切**	＜施策の成果＞ ・評価の理由が十分であり，施策の成果について「概ね順調」とした県の評価は，妥当であると判断される。		**概ね順調** （概ね順調）	家庭教育に関する研修会への参加延べ人数［累計］	A（A）	⇨
						地域と連携した取組が学校安全計画に位置づけられている学校の割合	A（A）	⇨
施策3　生涯学習・文化・スポーツ活動の充実【生涯学習課】（P.43）								
	概ね順調 （概ね順調）	**適切**	＜施策の成果＞ ・評価の理由が十分であり，施策の成果について「概ね順調」とした県の評価は，妥当であると判断される。		**概ね順調** （概ね順調）	災害復旧工事が完了した県立社会教育施設・社会体育施設数［累計］	A（A）	⇨
						被災文化財（国・県・市町村指定）の修理・修復事業完了件数［累計］	A（A）	⇨

宮城の将来ビジョン及び宮城県震災復興計画に係る目標指標等の推移

■ 宮城の将来ビジョン

施策	目標指標等	区分	H20(初期値)	H23	H24(初期値)	H25	H26	H27	H28	達成率	対前年実績値増減	全国平均値
14	・朝食を欠食する児童の割合(小学6年生)(%)	目標値	−	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0			
		実績値	3.7	−	3.4	3.3	3.3	3.7	3.8	−5.9%	↘	4.4
		達成度	−	N	C	C	C	C	C			(全国学力・学習状況調査)
	・平日，午後10時より前に就寝する児童の割合(小学5年生)(%)	目標値	−	−	−	−	55.5	56.5	57.5			※H28全国学力・学習状況調査の調査項目から外れ，H28は再掲載された
		実績値	48.4	−	53.5	53.1	−	−	55.2	96.0%	−	
		達成度	−	−	−	−	N	−	B			
	・平日，午前6時30分より前に起床する児童の割合(小学5年生)(%)	目標値	−	−	−	−	45.3	46.3	47.3			
		実績値	38.0	−	43.3	46.2	−	−	59.0	124.7%	−	
		達成度	−	−	−	−	N	−	A			
	・学校教育を支援する「みやぎ教育応援団」の登録数(企業・団体)(団体)	目標値	−	−	−	−	225	250	275			
		実績値	−	−	190	200	219	243	275	100.0%	↗	−
		達成度	−	−	−	−	B	B	A			
	・学校教育を支援する「みやぎ教育応援団」の登録数(個人)(人)	目標値	−	−	−	−	410	440	470			
		実績値	−	−	363	363	427	493	500	106.4%	↗	−
		達成度	−	−	−	−	A	A	A			

施策	目標指標等	区分	H20(初期値)	H23	H24(初期値)	H25	H26	H27	H28	達成率	対前年実績値増減	全国平均値
15	・児童生徒の家庭等での学習時間(小学6年生：30分以上の児童の割合)(%)	目標値	−	86.0	87.0	88.0	89.0	89.5	90.0			
		実績値	83.5	−	89.1	90.1	90.6	91.1	90.7	100.8%	↘	87.9
		達成度	−	N	A	A	A	A	A			(全国学力・学習状況調査)
	・児童生徒の家庭等での学習時間(中学3年生：1時間以上の生徒の割合)(%)	目標値	−	66.0	67.0	68.0	69.0	69.5	70.0			
		実績値	63.1	−	65.8	66.4	66.1	67	66.2	94.6%	↘	67.9
		達成度	−	N	B	B	B	B	B			(全国学力・学習状況調査)
	・児童生徒の家庭等での学習時間(高校2年生：2時間以上の生徒の割合)(%)	目標値	−	26.0	27.0	28.0	28.0	29.0	30.0			
		実績値	13.4	14.4	12.8	12.4	13.4	12.8	13.3	44.3%	↗	−
		達成度	−	B	C	C	C	C	C			
	・「授業が分かる」と答える児童生徒の割合(小学6年生)(%)	目標値	−	81.0	82.0	83.0	84.0	84.5	85.0			
		実績値	78.4	−	81.6	78.5	78.5	80.9	80.0	94.1%	↘	80.5
		達成度	−	N	B	B	B	B	B			(全国学力・学習状況調査)
	・「授業が分かる」と答える児童生徒の割合(中学3年生)(%)	目標値	−	70.0	71.0	72.0	73.0	74.0	75.0			
		実績値	67.1	−	69.4	72.4	73.0	73.5	71.6	95.5%	↘	71.8
		達成度	−	N	B	A	A	B	B			(全国学力・学習状況調査)
	・「授業が分かる」と答える児童生徒の割合(高校2年生)(%)	目標値	−	45.0	46.5	48.0	48.0	49.0	50.0			
		実績値	43.8	45.0	44.3	46.6	47.5	48.9	50.1	100.2%	↗	−
		達成度	−	A	B	B	B	B	A			
	・全国平均正答率とのかい離(小学6年生)(ポイント)	目標値	−	−1.5	−0.5	0.5	0.7	0.9	1			
		実績値	−4.6	−	−1.0	−6.5	−2.1	−5.3	−5	−7.1%	↗	256
		達成度	−	N	B	C	C	C	C			(全国学力・学習状況調査)
	・全国平均正答率とのかい離(中学3年生)(ポイント)	目標値	−	0.1	0.3	0.5	2.0	3.0	4.0			
		実績値	−0.6	−	3.2	−0.9	−0.3	−1.5	0	13.0%	↗	249
		達成度	−	N	A	C	C	C	C			(全国学力・学習状況調査)
	・大学等への現役進学達成率の全国平均値とのかい離(ポイント)	目標値	−	−0.6	−0.4	1.0	1.0	1.0	1.0			
		実績値	−1.0	−0.5	0.0	1.2	0.9	1.1	−	100.1%	↗	89.8
		達成度	−	A	A	A	B	A	−			
	・新規高卒者の就職決定率の全国平均値とのかい離(ポイント)	目標値	−	−0.2	0	0.5	0.5	0.5	0.5			
		実績値	−0.7	2.3	2.7	2.0	1.4	1.3	−	101.3%	↘	97.7
		達成度	−	A	A	A	A	A	−			
	・体験活動やインターンシップの実施校率 小学校での農林漁業体験実施校率(%)	目標値	−	−	−	86.0	87.0	88.0	89.0			
		実績値	−	−	81.7	84.3	84.2	86.3	−	98.1%	↗	−
		達成度	−	−	−	B	B	B	−			
	・体験活動やインターンシップの実施校率 中学校での職場体験実施校率(%)	目標値	−	−	−	96.0	96.5	97.0	97.5			
		実績値	−	−	95.2	95.7	96.5	97.8	−	100.8%	↗	−
		達成度	−	−	−	B	A	A	−			
	・体験活動やインターンシップの実施校率 高等学校でのインターンシップ体験実施校率(%)	目標値	−	−	−	−	69.2	72.7	76.2			
		実績値	−	−	62.2	68.3	69.1	66.7	64.1	84.1%	↘	−
		達成度	−	−	−	−	B	B	B			
	・県立高校における無線LAN整備率(%)	目標値	−	−	−	−	3.9	10.5	10.5			
		実績値	−	−	1.3	2.6	5.3	15.1	15.1	143.8%	⇒	−
		達成度	−	−	−	−	A	A	A			

施策	目標指標等	区分	H20(初期値)	H23	H24(初期値)	H25	H26	H27	H28	達成率	対前年実績値増減	全国平均値
16	・不登校児童生徒の在籍者比率(小学校)(%)	目標値	−	0.31	0.30	0.35	0.33	0.31	0.30			
		実績値	0.34	0.34	0.37	0.40	0.41	0.47	−	−166.7%	↘	0.42
		達成度	−	C	C	C	C	C	−			(児童生徒問題行動調査)
	・不登校児童生徒の在籍者比率(中学校)(%)	目標値	−	2.85	2.80	3.04	2.90	2.75	2.60			
		実績値	3.17	2.92	3.14	3.17	3.37	3.53	−	−100.0%	↘	2.83
		達成度	−	C	C	C	C	C	−			(児童生徒問題行動調査)
	・不登校児童生徒の在籍者比率(高等学校)(%)	目標値	−	1.42	1.37	1.30	1.30	1.30	1.30			
		実績値	1.57	2.01	2.30	2.19	2.07	2.40	−	−10.0%	↘	1.49
		達成度	−	C	C	C	C	C	−			(児童生徒問題行動調査)
	・不登校児童生徒の再登校率(小・中)(%)	目標値	−	38.5	40.0	35.5	37.0	38.5	40.0			
		実績値	37.0	34.8	32.1	33.6	31.0	29.4	−	76.4%	↘	28.7
		達成度	−	B	B	B	B	C	−			(児童生徒問題行動調査)
	・児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離(小学5年生男子)(ポイント)	目標値	−	−	−	−	−0.86	−0.58	−0.29			
		実績値	−	−	−1.15	−0.76	−0.87	−1.05	−0.86	33.7%	↗	63.92
		達成度	−	−	−	−	B	C	C			(全国体力・運動能力調査)
	・児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離(小学5年生女子)(ポイント)	目標値	−	−	−	−	−0.46	−0.31	−0.15			
		実績値	−	−	−0.61	−0.60	−0.44	−0.78	−0.53	17.4%	↗	55.54
		達成度	−	−	−	−	A	C	C			(全国体力・運動能力調査)
	・児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離(中学2年生男子)(ポイント)	目標値	−	−	−	−	−0.14	−0.10	−0.05			
		実績値	−	−	−0.19	0.35	0.31	−0.23	−0.05	100.0%	↗	42.13
		達成度	−	−	−	−	A	C	A			(全国体力・運動能力調査)
	・児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離(中学2年生女子)(ポイント)	目標値	−	−	−	−	−0.42	−0.28	−0.14			
		実績値	−	−	−0.56	−0.53	−0.56	−0.84	−1.55	−235.7%	↘	49.56
		達成度	−	−	−	−	C	C	C			(全国体力・運動能力調査)

施策	目標指標等	区分	H20(初期値)	H23	H24(初期値)	H25	H26	H27	H28	達成率	対前年実績値増減	全国平均値
17	・外部評価を実施する学校の割合(小学校)(%)	目標値	−	86.0	88.0	90.0	92.0	94.0	96.0			
		実績値	77.1	96.3	95.3	100	89.2	100.0	−	106.4%	↗	−
		達成度	−	A	A	A	A	A	−			
	・外部評価を実施する学校の割合(中学校)(%)	目標値	−	86.0	88.0	90.0	91.0	92.0	93.0			
		実績値	74.7	90.4	90.8	96.5	97.8	100.0	−	108.7%	↗	−
		達成度	−	A	A	A	A	A	−			
	・外部評価を実施する学校の割合(高等学校)(%)	目標値	−	100	100	100	100	100	100			
		実績値	100	100	100	100	100	100	100	100.0%	⇒	−
		達成度	−	A	A	A	A	A	A			
	・学校外の教育資源を活用している高校の割合(%)	目標値	−	70.0	80.0	90.0	72.0	78.0	84.0			
		実績値	58.1	54.3	60.5	63.4	92.5	87.2	83.3	99.2%	↘	−
		達成度	−	C	C	C	A	A	B			
	・特別支援学校の児童生徒が居住地の小・中学校の児童生徒と交流及び共同学習した割合(%)	目標値	−	31.0	32.0	33.0	33.0	34.0	35.0			
		実績値	28.2	25.1	30.7	30.9	29.4	30.5	31.9	91.1%	↗	−
		達成度	−	C	B	B	B	B	B			

施策	目標指標等	区分	H20(初期値)	H23	H24(初期値)	H25	H26	H27	H28	達成率	対前年実績値増減	全国平均値
23	・公立図書館等における県民一人当たりの図書資料貸出数(冊)	目標値	−	4.05	4.10	3.62	3.74	3.86	3.98			
		実績値	3.87	3.01	3.52	3.64	3.61	3.71	−	96.1%	↗	−
		達成度	−	C	B	A	B	B	−			
	・みやぎ県民大学講座における受講率(%)	目標値	−	−	−	−	70.0	75.0	80.0			
		実績値	−	−	60.8	73.9	71.1	66.9	79.9	99.9%	↗	−
		達成度	−	−	−	−	A	B	B			
	・総合型地域スポーツクラブの市町村における育成率(%)	目標値	−	65.7	100	100	71.4	74.3	77.1			
		実績値	42.9	45.7	60.0	60.0	62.9	62.9	68.6	75.1%	↗	80.8
		達成度	−	B	C	C	C	C	C			
	・みやぎ県民文化創造の祭典参加者数(うち出品者・出演者等の数)(千人)	目標値	−	1007 (33)	1027 (34)	1,047 (35)	1,020 (23)	1,030 (23)	1,040 (24)			
		実績値	1,036 (23)	983 (12)	1,030 (44)	858 (21)	1,039 (17)	1,016 (21)	1,027 (17)	98.8%	↗	−
		達成度	−	C	A	B	A	B	B			

■ 宮城県震災復興計画

施策	目標指標等	区分	H22 (初期値)	H24 (初期値)	H25	H26	H27	H28	達成率	対前年 実績値増減	全国平均値
1	・災害復旧工事が完了した県立学校数(校)[累計]	目標値	−	83 (91.2%)	87 (95.6%)	88 (96.7%)	89 (97.8%)	89 (97.8%)	98.9%	↗	−
		実績値	0 (0%)	83 (91.2%)	86 (94.5%)	87 (95.6%)	87 (95.6%)	88 (96.7%)			
		達成度	−	A	B	B	B	B			
	・スクールカウンセラーの配置率(市町村教育委員会・公立中学校・県立高等学校)(%)	目標値	−	100	100	100	100	100	100.0%	⇨	−
		実績値	−	100	100	100	100	100			
		達成度	−	A	A	A	A	A			
	・防災に関する校内職員研修の実施率(%)	目標値	−	100	100	91.0	94.0	97.0	103.1%	⇨	−
		実績値	−	84.1	86.9	100	100	100			
		達成度	−	B	B	A	A	A			

施策	目標指標等	区分	H22 (初期値)	H24 (初期値)	H25	H26	H27	H28	達成率	対前年 実績値増減	全国平均値
2	・家庭教育に関する研修会への参加延べ人数(人)[累計]	目標値	−	−	−	2,100	2,800	3,500	158.0%	↗	−
		実績値	−	704	1,579	2,923	3,951	5,121			
		達成度	−	−	−	A	A	A			
	・地域と連携した取組が学校安全計画に位置づけられている学校の割合(%)	目標値	−	100	100	95.0	100	100	100.0%	⇨	−
		実績値	−	33.4	94.1	99.5	100	100			
		達成度	−	C	B	A	A	A			

施策	目標指標等	区分	H22 (初期値)	H24 (初期値)	H25	H26	H27	H28	達成率	対前年 実績値増減	全国平均値
3	・災害復旧工事が完了した県立社会教育施設・社会体育施設数(施設)[累計]	目標値	−	13 (86.7%)	14 (93.3%)	15 (93.8%)	15 (93.8%)	15 (93.8%)	100.0%	⇨	−
		実績値	0 (0%)	12 (80.0%)	13 (86.7%)	15 (93.8%)	15 (93.8%)	15 (93.8%)			
		達成度	−	B	B	A	A	A			
	・被災文化財(国・県・市町村指定)の修理・修復事業完了件数(件)[累計]	目標値	−	50 (61.7%)	80 (98.8%)	82 (87.5%)	95 (99.0%)	95 (99.0%)	100.0%	⇨	−
		実績値	0 (0%)	50 (61.7%)	78 (96.3%)	91 (94.8%)	95 (99.0%)	95 (99.0%)			
		達成度	−	A	B	A	A	A			

【初期値より数値が低下している目標指標】

<宮城の将来ビジョン>

施策14　家庭・地域・学校の協働による子どもの健全な育成

・朝食を欠食する児童の割合（小学6年生）（%）
　初期値３．７％（平成２０年度）　→　現況値3．8％（平成28年度）　※初期値と比較し0.1ポイント増加
　目標値２．０％（平成２９年度）

施策15　着実な学力向上と希望する進路の実現

・児童生徒の家庭等での学習時間（高校2年生：2時間以上の生徒の割合）（%）
　初期値１３．４％（平成２０年度）　→　現況値13．3％（平成28年度）　※初期値と比較し0.1ポイント減少
　目標値３０．０％（平成２９年度）
・全国平均正答率とのかい離（小学6年生）（ポイント）
　初期値－４．６ポイント（平成２０年度）　→　現況値－5ポイント（平成28年度）　※初期値と比較し0．4ポイント減少
　目標値１．１ポイント（平成２９年度）

施策16　豊かな心と健やかな体の育成

・不登校児童生徒の在籍者比率（小学校）（%）
　初期値０．３４％（平成２０年度）　→　現況値0．47％（平成27年度）　※初期値と比較し0．13ポイント増加
　目標値０．２９％（平成２９年度）
・不登校児童生徒の在籍者比率（中学校）（%）
　初期値３．１７％（平成２０年度）　→　現況値3．53％（平成27年度）　※初期値と比較し0．36ポイント増加
　目標値２．５２％（平成２９年度）
・不登校児童生徒の在籍者比率（高等学校）（%）
　初期値１．５７％（平成２０年度）　→　現況値2．40％（平成27年度）　※初期値と比較し0．83ポイント増加
　目標値１．３０％（平成２９年度）
・不登校児童生徒の再登校率（小・中）（%）
　初期値３７．０％（平成２０年度）　→　現況値29．4％（平成27年度）　※初期値と比較し7．6ポイント減少
　目標値４１．５％（平成２９年度）
・児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離（中学2年生女子）（ポイント）
　初期値－０．５６ポイント（平成２４年度）　→　現況値－1．55ポイント（平成28年度）　※初期値と比較し0．99ポイント減少
　目標値０．０ポイント（平成２９年度）

施策23 生涯学習社会の確立とスポーツ・文化芸術の振興

・公立図書館等における県民一人当たりの図書資料貸出数（冊）
　初期値３．８７冊（平成２０年度）　→　現況値3．71冊（平成27年度）　※初期値と比較し0．16冊減少
　目標値４．１０冊（平成２９年度）
・みやぎ県民文化創造の祭典参加者数（うち出品者・出演者等の数）（千人）【環境生活部消費生活・文化課】
　初期値１，０３６千人（２３千人）（平成２０年度）　→　現況値1，027千人（17千人）（平成28年度）　※初期値と比較し9千人（6千人）減少
　目標値１，０５０千人（２４千人）（平成２９年度）

第２号議案

第２号議案

宮城県教育振興基本計画に係る点検及び評価について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和３１年法律第１６２号）第２６条第１項の規定により，教育に関する事務の管理及び執行の状況について，別冊のとおり宮城県教育振興基本計画の点検及び評価に関する報告書を作成し，議会に報告する。

平成２９年８月９日提出

宮城県教育委員会教育長　髙　橋　　仁

参考資料１

「平成２９年度 政策評価・施策評価」及び「宮城県教育振興基本計画に係る点検・評価」の評価結果（案）について

●――● 対応関係

宮城県震災復興計画

（平成 23 年度～平成 32 年度）

○７の政策（うち教育関連：政策６），２４の施策（うち教育関連：政策６の１・２・３）の成果を明らかにするとともに，課題及び今後の対応方針を示す。

［政策（教育関連）］

６ 安心して学べる教育環境の確保	
最終評価（前年度）	概ね順調（概ね順調）

［施策（教育関連）］

１ 安全・安心な学校教育の確保	
最終評価（前年度）	概ね順調（概ね順調）
２ 家庭・地域の教育力の再構築	
最終評価（前年度）	概ね順調（概ね順調）
３ 生涯学習・文化・スポーツ活動の充実	
最終評価（前年度）	概ね順調（概ね順調）

宮城県教育振興基本計画

（平成 22 年度～平成 31 年度）

○６の基本方向及び２６の取組（重点的取組１１・重点以外の取組１５）の成果を明らかにするとともに，課題及び今後の対応方針を示す。

［基本方向］

１ 学ぶ力と自立する力の育成	
最終評価（前年度）	やや遅れている（やや遅れている）
２ 豊かな人間性や社会性，健やかな体の育成	
最終評価（前年度）	やや遅れている（やや遅れている）
３ 障害のある子どもへのきめ細かな教育の推進	
最終評価（前年度）	概ね順調（概ね順調）
４ 信頼され魅力ある教育環境づくり	
最終評価（前年度）	概ね順調（概ね順調）
５ 家庭・地域・学校が協働して子どもを育てる環境づくり	
最終評価（前年度）	やや遅れている（やや遅れている）
６ 生涯にわたる学習・文化・スポーツ活動の推進	
最終評価（前年度）	概ね順調（やや遅れている）

［総合評価］

各基本方向の評価結果を踏まえ，当該計画の進捗状況は，「やや遅れている」と判断する。

※ 平成２９年３月に第２期宮城県教育振興基本計画（平成２９年度～平成３８年度）を策定

宮城の将来ビジョン

（平成 19 年度～平成32 年度）

○１４の政策（うち教育関連：政策７），３３の施策（うち教育関連：施策１４～１７・２３）の成果を明らかにするとともに，課題及び今後の対応方針を示す。

［政策（教育関連）］

７ 将来の宮城を担う子どもの教育環境づくり	
最終評価（前年度）	やや遅れている（やや遅れている）

［施策（教育関連）］

15 着実な学力向上と希望する進路の実現	
最終評価（前年度）	やや遅れている（やや遅れている）
16 豊かな心と健やかな体の育成	
最終評価（前年度）	やや遅れている（やや遅れている）
17 児童生徒や地域のニーズに応じた特色ある教育環境づくり	
最終評価（前年度）	概ね順調（概ね順調）

［政策６］子どもを生み育てやすい環境づくり（保健福祉部担当）

14 家庭・地域・学校の協働による子どもの健全な育成	
最終評価（前年度）	やや遅れている（やや遅れている）

［政策８］生涯現役で安心して暮らせる社会の構築（保健福祉部担当）

23 生涯学習社会の確立とスポーツ・文化芸術の振興	
最終評価（前年度）	やや遅れている（やや遅れている）

宮城の将来ビジョン・震災復興・地方創生実施計画（再生期） **掲載事業**（震災復興推進事業）

重複

第２期アクションプラン（平成２６年度～２９年度）**掲載事業**

重複

宮城の将来ビジョン・震災復興・地方創生実施計画（再生期） **掲載事業**（将来ビジョン推進事業）

【評価区分及び判断基準】

○宮城県教育振興基本計画に係る点検・評価 → 「順調・概ね順調・やや遅れている・遅れている」の４段階により評価

（基本方向評価） 基本方向を構成する取組の成果等の状況等により総合的に判断

（取組評価） 取組に設定している目標指標の達成状況，取組を構成する事業の実績及び成果等により総合的に判断

宮城県教育振興基本計画の点検及び評価結果一覧

施策の基本方向	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
1　学ぶ力と自立する力の育成	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	やや遅れている	やや遅れている
2　豊かな人間性や社会性，健やかな体の育成	やや遅れている	やや遅れている	やや遅れている	やや遅れている	やや遅れている	やや遅れている	やや遅れている
3　障害のある子どもへのきめ細かな教育の推進	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調
4　信頼され魅力ある教育環境づくり	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調
5　家庭・地域・学校が協働して子どもを育てる環境づくり	概ね順調	概ね順調	やや遅れている	概ね順調	概ね順調	やや遅れている	やや遅れている
6　生涯にわたる学習・文化・スポーツ活動の推進	概ね順調	やや遅れている	やや遅れている	概ね順調	概ね順調	やや遅れている	概ね順調

宮城県教育振興基本計画に係る点検及び評価の結果（案）一覧

参考資料２

番号	基本方向名（評価担当課室）	基本方向評価（前年度評価）	番号	取組名（評価担当課室）	取組評価（前年度評価）	目標指標等	達成度（前年度）	前年度比較
1	学ぶ力と自立する力の育成（高校教育課）	**やや遅れている**（やや遅れている）	1	小・中・高等学校を通じた「志教育」の推進【重点的取組１】（義務教育課）	**概ね順調**（概ね順調）	体験活動，インターンシップの実施校率（小学校での農林漁業体験実施校率）	Ｂ（Ｂ）	⇨
						体験活動，インターンシップの実施校率（中学校での職場体験実施校率）	Ａ（Ａ）	⇨
						体験活動，インターンシップの実施校率（高等学校でのインターンシップ実施校率）	Ｂ（Ｂ）	⇨
						「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合（小学６年生）	Ｂ（Ａ）	➘
						「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合（中学３年生）	Ｂ（Ｂ）	⇨
						新規高卒者の就職決定率の全国平均値とのかい離	Ａ（Ａ）	⇨
						高校卒業者の進路希望決定率（卒業者に占める進学・就職等希望者の割合）	Ａ（Ａ）	⇨
			2	基礎的な学力の定着と活用する力の伸長【重点的取組２】（義務教育課）	**やや遅れている**（やや遅れている）	児童生徒の家庭等での学習時間（小学６年生：３０分以上の児童の割合）	Ａ（Ａ）	⇨
						児童生徒の家庭等での学習時間（中学３年生：１時間以上の生徒の割合）	Ｂ（Ｂ）	⇨
						児童生徒の家庭等での学習時間（高校２年生：２時間以上の生徒の割合）	Ｃ（Ｃ）	⇨
						「授業が分かる」と答える児童生徒の割合（小学６年生）	Ｂ（Ｂ）	⇨
						「授業が分かる」と答える児童生徒の割合（中学３年生）	Ｂ（Ｂ）	⇨
						「授業が分かる」と答える児童生徒の割合（高校２年生）	Ａ（Ｂ）	➚
						全国平均正答率とのかい離（小学６年生）	Ｃ（Ｃ）	⇨
						全国平均正答率とのかい離（中学３年生）	Ｃ（Ｃ）	⇨
						大学等への現役進学達成率の全国平均値とのかい離	Ａ（Ｂ）	➚
						県立高校における無線ＬＡＮ整備率	Ａ（Ａ）	⇨
			3	幼児教育の充実（教育企画室）	**概ね順調**（概ね順調）			
			4	伝統・文化の尊重と国際理解を育む教育の推進（義務教育課）	**概ね順調**（概ね順調）			
			5	時代の要請に応えた教育の推進（高校教育課）	**概ね順調**（概ね順調）			
2	豊かな人間性や社会性，健やかな体の育成（義務教育課）	**やや遅れている**（やや遅れている）	1	感性豊かでたくましい心を持つ子どもの育成と支援【重点的取組３】（義務教育課）	**やや遅れている**（やや遅れている）	不登校児童生徒の在籍者比率（小学校）	Ｃ（Ｃ）	⇨
						不登校児童生徒の在籍者比率（中学校）	Ｃ（Ｃ）	⇨
						不登校生徒の在籍者比率（高等学校）	Ｃ（Ｃ）	⇨
						不登校児童生徒の再登校率（小・中）	Ｃ（Ｂ）	➘
			2	健康な体づくりと体力・運動能力の向上【重点的取組４】（スポーツ健康課）	**やや遅れている**（やや遅れている）	児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離（小学５年生男子）	Ｃ（Ｃ）	⇨
						児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離（小学５年生女子）	Ｃ（Ｃ）	⇨
						児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離（中学２年生男子）	Ａ（Ｃ）	➚
						児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離（中学２年生女子）	Ｃ（Ｃ）	⇨
			3	災害に積極的に向き合う知識と能力の育成（スポーツ健康課）	**概ね順調**（概ね順調）			
			4	食に関心を持ち，元気な子どもの育成（スポーツ健康課）	**概ね順調**（概ね順調）			
			5	心身の健康を保つ学校保健の充実（スポーツ健康課）	**概ね順調**（概ね順調）			
3	障害のある子どもへのきめ細かな教育の推進（特別支援教育室）	**概ね順調**（概ね順調）	1	一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進【重点的取組５】（特別支援教育室）	**概ね順調**（概ね順調）	特別支援学校の児童生徒が居住地の小・中学校の児童生徒と交流及び共同学習した割合	Ｂ（Ｂ）	⇨
						特別支援学校の幼稚園，小学校，中学校，高校に対する支援活動の実施回数（訪問助言・研修会への講師派遣）	Ｂ（Ａ）	➘
						特別支援教育研修の受講者数	Ｂ（Ｂ）	⇨
			2	障害のある子どもの自立と社会参加の支援（特別支援教育室）	**概ね順調**（概ね順調）			
4	信頼され魅力ある教育環境づくり（高校教育課）	**概ね順調**（概ね順調）	1	教員が学び続けるための体系的な研修の推進【重点的取組６】（教職員課）	**概ね順調**（概ね順調）	１０年経験者研修（共通研修）における受講者アンケート（４段階評価）の平均評価点	Ａ（Ａ）	⇨
						公立学校（小・中・高・特別支援）教員の総合教育センターにおける専門研修（希望研修）受講率	Ｂ（Ｂ）	⇨
			2	開かれた学校づくりの推進【重点的取組７】（高校教育課）	**概ね順調**（概ね順調）	外部評価を実施する学校の割合（小学校）	Ａ（Ａ）	⇨
						外部評価を実施する学校の割合（中学校）	Ａ（Ａ）	⇨
						外部評価を実施する学校の割合（高等学校）	Ａ（Ａ）	⇨
						学校外の教育資源を活用している高校の割合	Ｂ（Ａ）	➘
						学校評価研修会に参加する学校の割合	Ｂ（Ｂ）	⇨
			3	優れた人材の確保と能力を発揮できる教職員人事システムの確立（教職員課）	**概ね順調**（概ね順調）			
			4	教職員を支える環境づくりの推進（福利課）	**概ね順調**（概ね順調）			
			5	県立高校の改革の推進（高校教育課）	**概ね順調**（概ね順調）			
			6	学習環境の整備充実（義務教育課）	**概ね順調**（概ね順調）			
			7	私学教育の振興（私学文書課）	**概ね順調**（概ね順調）			
5	家庭・地域・学校が協働して子どもを育てる環境づくり（生涯学習課）	**やや遅れている**（やや遅れている）	1	親の「学び」と「子育て」を支える環境づくり【重点的取組８】（生涯学習課）	**やや遅れている**（やや遅れている）	朝食を欠食する児童の割合（小学６年生）	Ｃ（Ｃ）	⇨
						平日，午後１０時より前に就寝する児童の割合（小学５年生）	Ｂ（－）	－
						平日，午前６時３０分より前に起床する児童の割合（小学５年生）	Ａ（－）	－
						保育所入所待機児童数（仙台市を除く）	Ｃ（Ｃ）	⇨
						目標とする数の子育てサポーターリーダーが養成された市町村の割合	Ｂ（Ｂ）	⇨
			2	地域と学校との協働による学校支援の仕組みづくり【重点的取組９】（生涯学習課）	**順調**（概ね順調）	協働教育推進協議会等を設置している市町村数	Ａ（Ａ）	⇨
						学校教育を支援する「みやぎ教育応援団」の登録数（企業・団体）	Ａ（Ｂ）	➚
						学校教育を支援する「みやぎ教育応援団」の登録数（個人）	Ａ（Ａ）	⇨
			3	子どもたちの体験活動の推進（生涯学習課）	**概ね順調**（概ね順調）			
6	生涯にわたる学習・文化・スポーツ活動の推進（生涯学習課）	**概ね順調**（やや遅れている）	1	地域をつくる生涯学習・文化芸術の推進【重点的取組１０】（生涯学習課）	**概ね順調**（概ね順調）	公立図書館等における県民１人当たりの図書資料貸出数	Ｂ（Ｂ）	⇨
						みやぎ県民文化創造の祭典参加者数（うち出品者・出演者等の数）	Ｂ（Ｂ）	⇨
						みやぎ県民大学講座における受講率	Ｂ（Ｂ）	⇨
			2	文化財の保護と活用（文化財保護課）	**順調**（概ね順調）			
			3	生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の充実【重点的取組１１】（スポーツ健康課）	**やや遅れている**（やや遅れている）	総合型地域スポーツクラブの市町村における育成率	Ｃ（Ｃ）	⇨
			4	競技スポーツ選手の強化に向けた環境の充実（スポーツ健康課）	**概ね順調**（概ね順調）			

課長報告（１）

平 成 ２ ９ 年 度

学校基本調査速報（宮城県）の概要

－ 平 成 29 年 5 月 1 日 現 在 －

目　　次

１　学校（園）数，学級数，在学者数及び教員数　・・・１

２　１学級当たりの児童・生徒数　・・・３

３　在学者の推移　・・・４

４　卒業後の状況　・・・５

調 査 結 果 の 概 要

1　学校（園）数，学級数，在学者数及び教員数の増減（対前年度）

学校(園)数等を前年度と比較した結果は以下のとおりである。増減の詳細は表１のとおり，学校(園)の新設・廃止の状況は表２のとおりである。

（１）学校（園）数

増加：高等学校（通信制）1 校，特別支援学校 1 校，幼保連携型認定こども園 5 園，
専修学校 1 校，各種学校 1 校

減少：小学校 4 校，中学校 2 校，幼稚園 7 園

（２）学級数

増加：特別支援学校 18 学級，幼保連携型認定こども園 18 学級

減少：小学校 3 学級，中学校 44 学級，幼稚園 37 学級

（３）在学者数

増加：特別支援学校 42 人，幼保連携型認定こども園 582 人，各種学校が 313 人

減少：小学校 802 人，中学校 1,666 人，高等学校（全日制・定時制）581 人，
中等教育学校 12 人，幼稚園 877 人，専修学校 188 人

（４）教員数（本務者）

増加：小学校 28 人，高等学校（全日制・定時制）3 人，特別支援学校 36 人，
幼保連携型認定こども園 80 人，専修学校 42 人，各種学校 14 人

減少：中学校 57 人，中等教育学校 1 人，幼稚園 33 人

表１　学校（園）数，学級数，在学者数及び教員数

（単位：校，学級，人）

区分	学校数			学級数			在学者数			教員数（本務者）		
	H29	H28	対前年度増減数	H29	H28	対前年度増減数	H29	H28	対前年度増減数	H29	H28	対前年度増減数
小学校	395	399	△4 (増2+減6)	5,057	5,060	△ 3	117,402	118,204	△ 802	7,916	7,888	28
中学校	211	213	△2 (増1+減3)	2,328	2,372	△ 44	61,189	62,855	△ 1,666	4,928	4,985	△ 57
高等学校 全日制	88	88	0	…	…	…	59,264	59,791	△ 527	4,273	4,266	7
高等学校 うち定時制を併置	6	6	0	…	…	…						
高等学校 うち通信制を併置	2	2	0	…	…	…						
高等学校 定時制	7	7	0	…	…	…	1,500	1,554	△ 54	286	290	△ 4
高等学校 通信制	2	1	1	…	…	…	(1,806)	(1,681)	(125)	(69)	(42)	(27)
中等教育学校	2	2	0	18	18	0	1,024	1,036	△ 12	93	94	△ 1
特別支援学校	26	25	1	622	604	18	2,570	2,528	42	1,574	1,538	36
幼稚園	247	254	△ 7	1,309	1,346	△ 37	29,769	30,646	△ 877	2,219	2,252	△ 33
幼保連携型認定こども園	22	17	5	112	94	18	3,323	2,741	582	419	339	80
専修学校	65	64	1 (増2+減1)	…	…	…	15,666	15,854	△ 188	1,004	962	42
各種学校	23	22	1	…	…	…	1,950	1,637	313	120	106	14
計	1,088	1,092	△4	9,446	9,494	△ 48	293,657	296,846	△ 3,189	22,832	22,720	112

注1　…印は調査しない事項
注2　中等教育学校の学級数は，前期課程分のみ
注3　高等学校通信制の在学者数・教員数(独立・併置含む)については外数で，計には含めていない
注4　学校数の増減は，新設・廃止によるもの

表２　平成２９年度新設・廃止校の状況

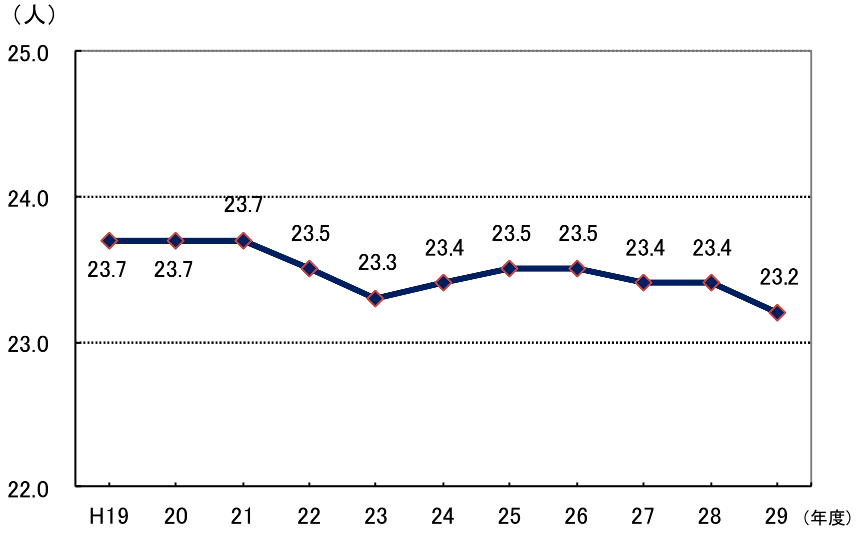
	〔新設〕	〔廃止〕
小学校	石巻市立雄勝小学校 栗原市立築館小学校	仙台市立東六郷小学校 石巻市立雄勝小学校、石巻市立大須小学校 → 石巻市立雄勝小学校(H29新設)へ統合 気仙沼市立馬籠小学校 栗原市立築館小学校、栗原市立玉沢小学校 → 栗原市立築館小学校(H29新設)へ統合
中学校	石巻市立雄勝中学校	石巻市立雄勝中学校、石巻市立大須中学校 → 石巻市立雄勝中学校(H29新設)へ統合 気仙沼市立小泉中学校
高等学校（通信制）	飛鳥未来きずな高等学校	
特別支援学校	宮城県立利府支援学校塩釜校	
幼稚園		宮城学院附属幼稚園、蒲町幼稚園、多賀城東幼稚園 → 幼保連携型認定こども園へ移行 名取市立高舘幼稚園 名取市立本郷幼稚園 九条幼稚園 松ケ浜幼稚園
幼保連携型認定こども園	宮城学院女子大学附属　認定こども園　森のこども園 新田すいせんこども園 学校法人七郷学園　蒲町こども園(幼保連携型) 幼保連携型認定こども園　やかまし村 多賀城東幼稚園･あずま保育園	
専修学校	キャスウェルホテルアンドブライダル専門学校 葵会仙台看護専門学校	仙台法経専門学校
各種学校	仙台国際日本語学校	

２　１学級当たりの児童・生徒数

【小学校】

○１学級当たりの児童数は 23.2 人で前年度より 0.2 人減少した。

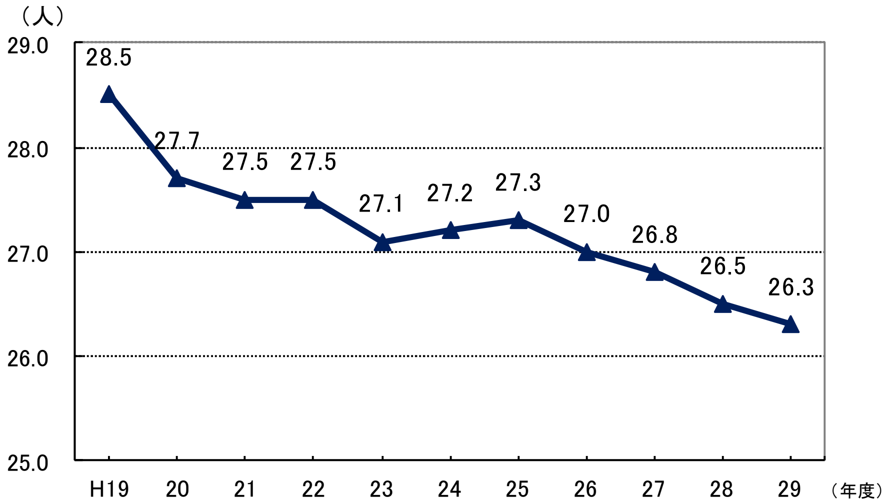
図１　１学級当たりの児童数



【中学校】

○１学級当たりの生徒数は 26.3 人で前年度より 0.2 人減少した。

図２　１学級当たりの生徒数



３　在学者の推移

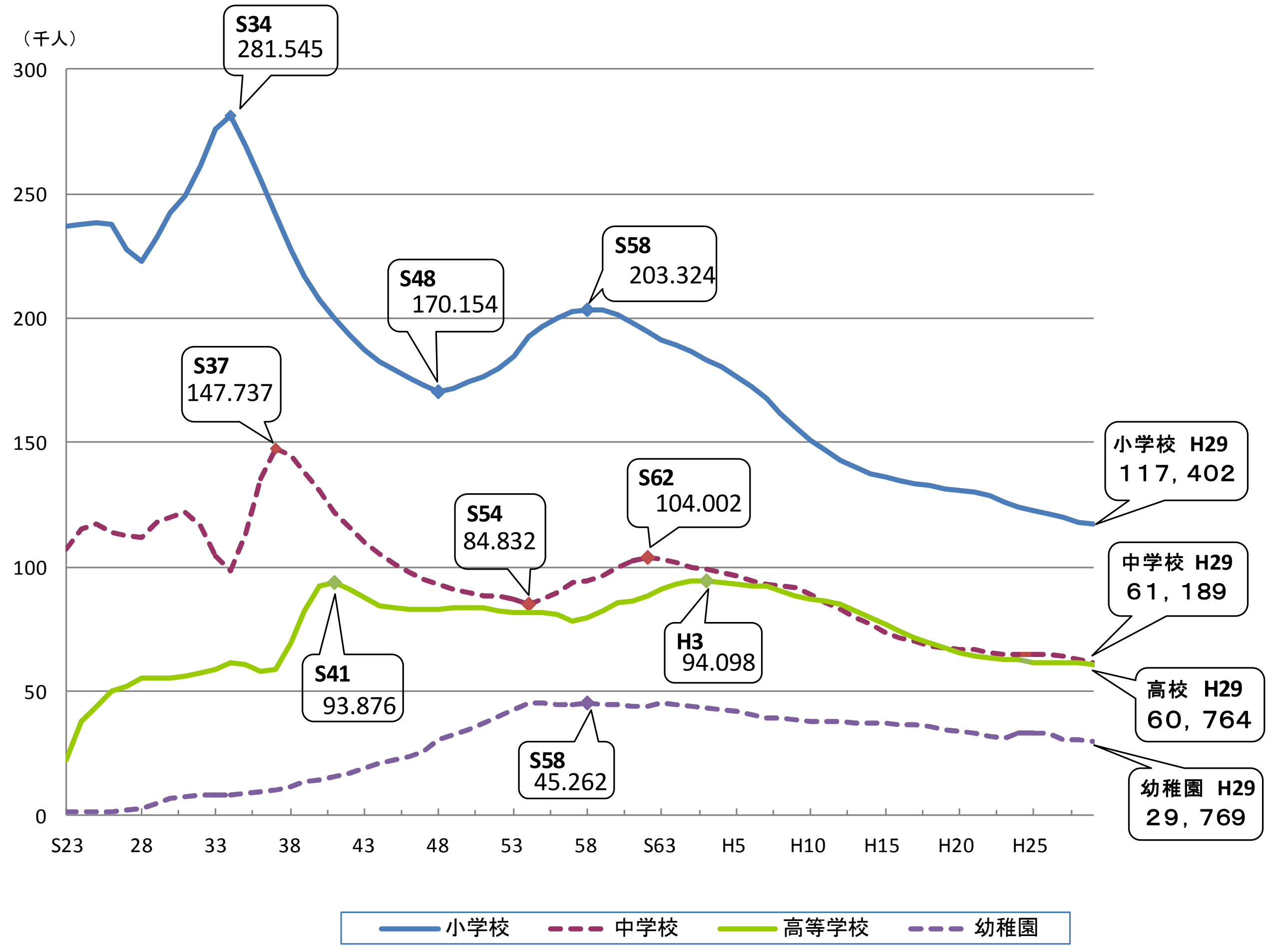
○昭和 23 年度からの推移をみると，小学校は，昭和 34 年度（281,545 人）のピークから昭和 48 年度まで減少した後，昭和 58 年度まで増加傾向にあったが，その後再び減少し，今年度の児童数 117,402 人は調査以来過去最低である。

○中学校は，昭和 37 年度（147,737 人）のピークから昭和 54 年度まで減少した後，昭和 62 年度まで増加傾向にあったが，その後再び減少し，今年度の生徒数 61,189 人は調査以来過去最低である。

○高等学校は，平成 3 年度（94,098 人）のピークから，平成 26 年度を除き減少が続いており，今年度は 60,764 人となった。

○幼稚園は，昭和 58 年度（45,262 人）のピークから，増加と減少を繰り返しながら徐々に減少しており，今年度は 29,769 人となった。また，平成 27 年度から調査対象となった幼保連携型認定こども園の児童数は，前年度より 582 人増加し 3,323 人となった。

図３　学校種別在学者の推移（昭和２３年度～平成２９年度）



4　卒業後の状況

【中学校】

○平成 29 年 3 月の卒業者総数は 21,395 人で，男子 10,925 人，女子 10,470 人となっている。
前年度と比較すると，総数で 149 人減少している。内訳としては，男子が 146 人，女子が 3 人，ともに減少している。

○高等学校等進学者は 21,217 人で，前年度より 160 人減少している。

○進学率は 99.2%で前年度と同じである。また，全国平均（98.8%)を 0.4 ポイント上回っている。

○男女別にみると，男子 99.0%（前年度と同じ），女子 99.4%（前年度比 0.1 ポイント低下）であった。

○就職者総数は 39 人で，前年度より 12 人増加している。

○就職率は 0.2%で前年度より 0.1 ポイント上昇している。また，全国平均（0.3%)を 0.1 ポイント下回っている。

○男女別にみると，男子 0.3%（前年度比 0.1 ポイント上昇），女子 0.1%（前年度比 0.1 ポイント上昇）であった。

表3　中学生の進学率及び就職率

（単位:%）

年（3月）	進学率			就職率		
	計	男子	女子	計	男子	女子
平成						
19	98.7	98.5	98.9	0.4	0.5	0.2
20	98.6	98.4	98.8	0.3	0.4	0.2
21	98.8	98.7	98.9	0.2	0.3	0.0
22	98.9	98.7	99.1	0.2	0.3	0.1
23	98.8	98.6	99.0	0.1	0.2	0.0
24	99.0	98.9	99.1	0.2	0.3	0.1
25	99.1	98.7	99.4	0.2	0.3	0.0
26	99.0	98.7	99.4	0.2	0.3	0.1
27	99.2	98.9	99.5	0.2	0.4	0.0
28	99.2	99.0	99.5	0.1	0.2	0.0
29	**99.2**	**99.0**	**99.4**	**0.2**	**0.3**	**0.1**

図４　進学率の推移

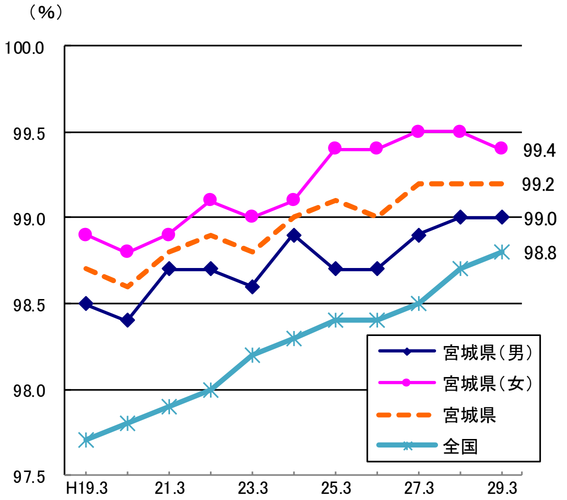
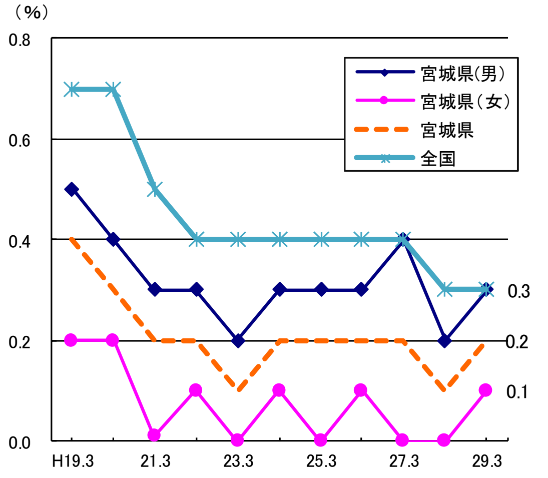


図５　就職率の推移



【高等学校】

○卒業者総数は 19,806 人で，男子 9,972 人，女子 9,834 人となっている。前年度と比較すると，総数で 219 人増加している。内訳としては，男子が 114 人，女子が 105 人，ともに増加している。

○大学等進学者は 9,755 人で，前年度より 62 人増加している。

○進学率は 49.3%で，前年度より 0.2 ポイント低下している。また，全国平均（54.7%）を 5.4 ポイント下回っている。

○男女別にみると，男子 48.1%（前年度比 0.1 ポイント低下），女子 50.5%（前年度比 0.3 ポイント低下）である。

○就職者総数は 4,647 人で，前年度より 131 人減少している。

○就職率は 23.5%で前年度より 0.9 ポイント低下している。また，全国平均（17.8%）を 5.7 ポイント上回っている。

○男女別にみると，男子が 26.5%（前年度比 1.2 ポイント低下），女子 20.4%（前年度比 0.7 ポイント低下）である。

表4　高校生の進学率及び就職率

（単位：%）

年（3月）	進学率			就職率		
	計	男子	女子	計	男子	女子
平成						
19	42.6	43.1	42.0	25.3	27.7	22.9
20	44.9	45.5	44.3	25.8	28.4	23.1
21	46.1	45.4	46.9	24.4	26.9	21.8
22	47.7	47.2	48.3	19.9	22.4	17.5
23	45.5	44.4	46.6	20.3	23.3	17.3
24	46.3	44.7	48.0	22.9	26.2	19.5
25	48.0	46.6	49.3	23.3	26.4	20.1
26	48.3	47.1	49.5	24.0	27.4	20.7
27	48.8	47.4	50.2	23.9	27.2	20.5
28	49.5	48.2	50.8	24.4	27.7	21.1
29	**49.3**	**48.1**	**50.5**	**23.5**	**26.5**	**20.4**

図６　進学率の推移

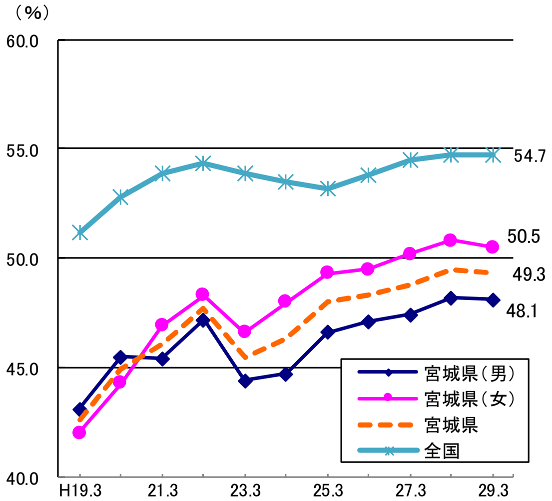
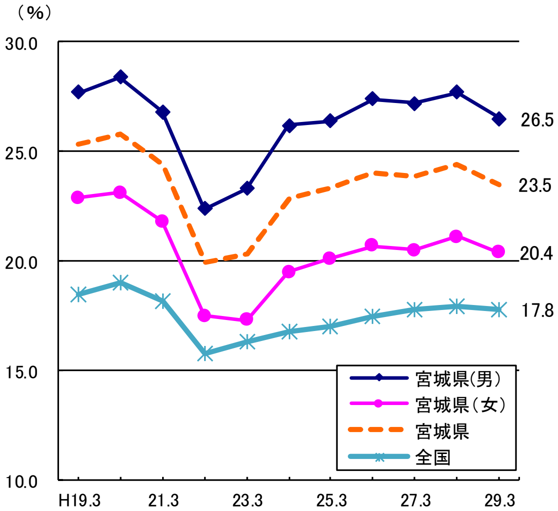


図７　就職率の推移



幼児教育アドバイザー派遣事業について

１　目　的

幼児期の教育や保育の質を高めるため，園内研修等のサポートや幼児教育・保育相談等を行う「幼児教育アドバイザー」を県内の幼稚園及び保育所並びに市町村等に派遣し，幼稚園教員や保育士等の資質の向上を図るもの。

２　派遣対象先

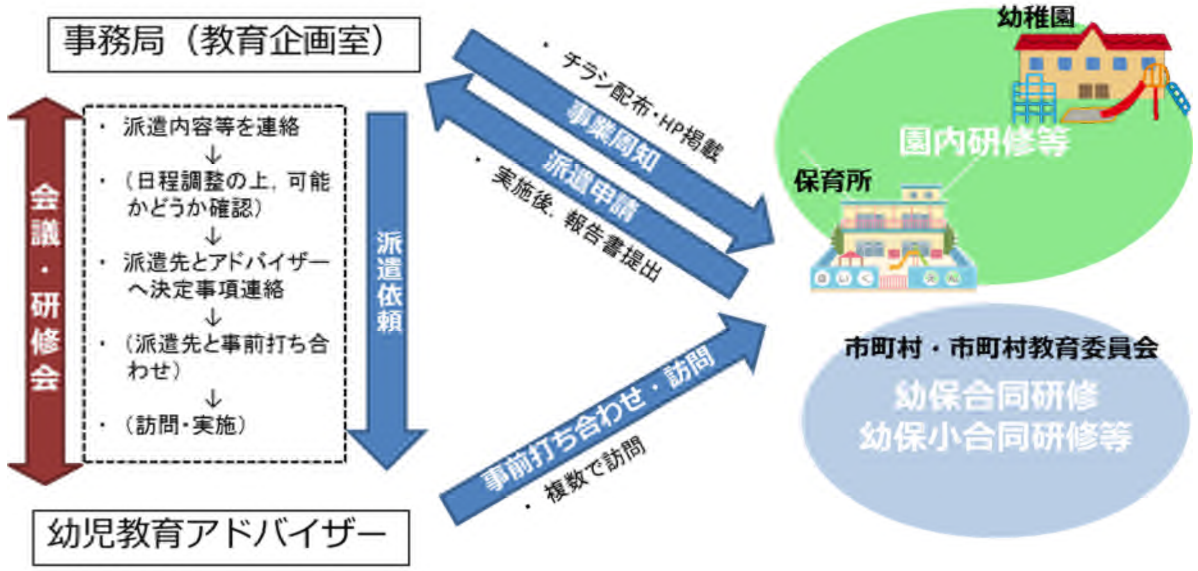
- 県内の幼稚園，保育所，認定こども園及び認可外保育施設
- 県内の市町村及び市町村教育委員会

３　内　容

幼児教育アドバイザーは，幼稚園，保育所等の依頼に基づき訪問し，以下の内容について指導・助言等を行う。

(1)　園内研修等のサポートに関すること。 ※　園内研修（ワークショップや事例研究等）のコーディネートや園内研修の実施に関する助言（研修内容，時間設定等）等
(2)　幼児教育・保育相談等に関すること。 ※　子供たちの姿，教育・保育の環境構成等についての相談や，小学校や家庭との連携，認定こども園への移行等についての相談対応　等
(3)　その他，幼稚園教員や保育士等の資質の向上に関すること。 ※　新幼稚園教育要領，保育所保育指針等についての講話　等

４　実施方法



５　幼児教育アドバイザー（委嘱期間：H29.5.31～H30.3.31）※五十音順・敬称略

氏　名	職　名　等
石森　絹枝	利府第二おおぞら保育園園長
及川　政宏	元名取市立相互台小学校校長
大宮　長子	前かわさきこども園園長
三塚　　薫	緑ヶ丘第二幼稚園園長

６　派遣・申込み状況　※H29.7.31現在

No.	訪問月日	訪問先・施設区分
1	H29.7.3(月)午前	仙台市・私立幼稚園
	＜内容＞　※派遣アドバイザー：石森，大宮 ・　園児の活動の様子（朝の活動，クラス保育）の参観，子供への関わり方などについての話合い	
2	H29.7.4(火)終日	塩竈市・私立幼稚園
	＜内容＞　※派遣アドバイザー：及川，大宮 ・　模擬公開保育の参観（午前），公開保育に向けた指導案や研修会等において気を付ける点などについての話合い（午後）	
3	H29.7.13(木)終日	仙台市・認定こども園
	＜内容＞　※派遣アドバイザー：大宮，三塚 ・　施設や保育の様子の参観（午前），保育全体についての話合い（午後）	
4	H29.7.21(金)午前	仙台市・認可外保育施設
	＜内容＞　※派遣アドバイザー：及川，三塚 ・　集団及び個人への対応方法や，保育方法などについての話合い	
5	H29.7.28(金)午前	石巻市・認可外保育施設
	＜内容＞　※派遣アドバイザー：石森，及川 ・　発達に遅れがみられる園児への今後の対応などについての話合い	

※訪問予定施設

No.	訪問予定月日	訪問先・施設区分	依頼内容
6	H29.8.10(木)午前	登米市・公立幼稚園	幼稚園教育要領に基づいた指導計画の立案等
7	H29.8.19(土)午前	登米市・認可保育所	次年度の公開保育に向けた園内研修等のサポート
8	H29.9.21(木)終日	仙台市・認可保育所	保育全体を見直すための助言
9	H29.10.7(土)午後	仙台市・認可保育所	保育の質の向上
10	H29.10.14(土)終日	加美町・認定こども園	人との関わりについて教職員の学び合いへの助言
11	H29.10.17(火)午後	富谷市・認可保育所	保育士の資質の向上に向けての指導

参 考

1　国における幼児教育アドバイザーの取組

・　**幼児教育の推進体制構築事業の実施（別紙事業概要参照）**

文部科学省では，幼児教育の質の向上を目的に，平成２８年度から「幼児教育の推進体制構築事業」を実施し，幼児教育アドバイザーの配置・育成に係る調査研究を地方自治体に委託している。（委託先：２８自治体）

※　幼児教育アドバイザー（「幼児教育推進体制構築事業」委託要項から抜粋）

> 幼児教育の専門的な知見や豊富な実践経験を有し，域内の幼児教育施設等を巡回，教育内容や指導方法，環境の改善等について指導を行う者のこと。
> 各地域において，幼児教育施設等における一定の職務経験や研修履歴等を踏まえて選考されるほか，幼児教育施設における公衆衛生や危機管理，児童心理，特別支援教育等について専門性を有する者の活用も考えられる。

・　**幼児教育振興法案の審議（別紙法案概要参照）**

幼児教育の振興についての基本理念等を定め，施策を総合的に推進するため，平成２８年５月に「幼児教育振興法案」が国会に提出され，現在審議が行われている。

＜基本的施策＞

１．質の向上（幼児教育の内容・方法の改善・充実，人材の確保，質の評価の促進，家庭・地域における幼児教育の支援）

２．体制の整備（国における調査研究の推進，都道府県における幼児教育センターの設置，市町村による幼児教育アドバイザーの確保）

３．幼児教育無償化の推進

・　**幼児教育アドバイザーを普及するためのポイント**

（平成２８年度教育研究公開シンポジウム（主催：国立教育研究所））

①　全ての公立・私立の幼稚園・保育所を対象とする。

②　センターに国やその他の幼児教育の動向を学び，地域の幼保の様子に熟知している統括役を置く。

③　地域ごとに何名かのアドバイザーを委嘱し，チームとして機能するようにしていく。

④　アドバイザーは元園長や現役の主任その他から公私，幼保バランス良く選任する。

⑤　センターでは，ファシリテーション技法や研修のやり方，幼保小接続等の特定のテーマについてのアドバイザー研修を行う。

⑥　現場の保育者の考えを引き出し，討論したり，ワークショップをするような研修を進める。（講演や助言を主な仕事としない）

２　地方自治体における幼児教育アドバイザーの取組

（平成 28 年 5 月時点：文部科学省調査より）

（１）配置状況

①　都道府県・政令指定都市において配置している･･･７（10.4%）

②　都道府県において配置するとともに，域内の市町村においても配置している市町村がある･･･11（16.4%）

③　域内の市町村において配置している市町村がある･･･９（13.4%）

④　配置していない･･･40（59.7%）

（２）幼児教育アドバイザーの経歴（都道府県・政令指定都市数　※重複あり）

幼稚園出身 16，保育所出身 12，小学校出身４，学識経験者４，
その他（障害幼児施設長，特別支援学校出身）２

（３）具体的な業務内容

業務内容	県・指定都市数 ※重複あり	業　務　内　容
巡回指導	１６	・　保育参観，指導，協議，園経営，人材育成，園長・主任の相談役 ・　保育内容や指導計画等について助言 ・　保育改善，園運営に関わる相談，研究会事前指導及び資料作成，カリキュラム等の改善 ・　保育内容・方法の充実，園内研修の活性化，研修リーダーの育成
研修講師	１３	・　幼児教育センターにおける研修での講話や研究協議の助言等 ・　園内研修の講師
その他	5	・　幼児教育に関する調査研究，関係団体との連絡・調整等 ・　幼保小連携の助言等 ・　園・所に対する相談業務，接続カリキュラムの作成 ・　家庭や乳幼児教育の情報発信，家庭と園・所をつなぐ役割等

幼児教育の推進体制構築事業

平成29年度概算要求額
203百万円（203百万円）

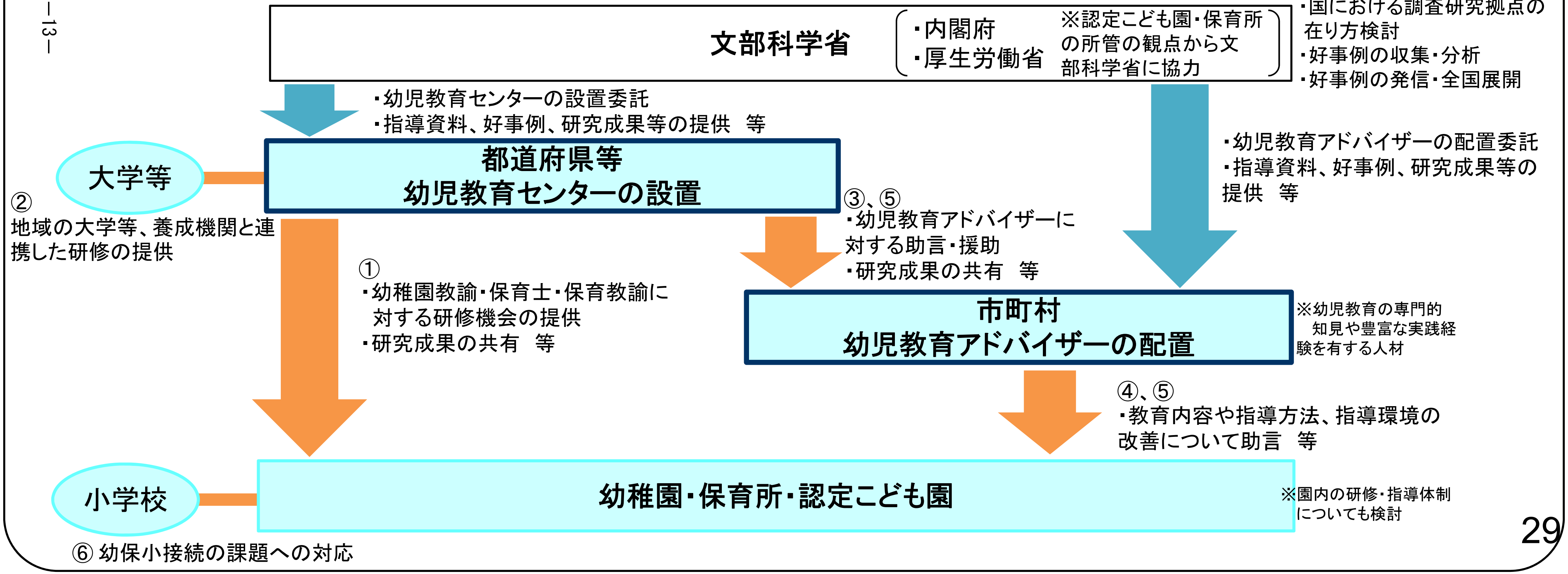
○　すべての子供に質の高い幼児教育の提供を目指す、子ども・子育て支援新制度の施行により、幼児教育の提　供体制の充実が図られているところであるが、**提供される幼児教育の内容面についても充実を図る必要がある**。

○　**幼稚園・保育所・認定こども園を通して、幼児教育の更なる質の充実**を図るため、地域の幼児教育の拠点とな　る「幼児教育センター」の設置や、幼稚園・保育所・認定こども園等を巡回して助言等を行う「幼児教育アドバイザー」の育成・配置など、以下の課題等への効果的な対応のために適切な、**地方公共団体における幼児教育の推進体制を構築するためのモデル事業を行い、好事例を収集・分析した上でその成果を全国展開する**。

①都道府県による私立幼稚園・保育所等を含めた研修機会の提供の在り方　②研修の提供に当たっての大学等、地域の養成機関との連携
③都道府県による域内市町村に対する助言・指導の在り方　④市町村による域内の幼児教育施設への助言等の在り方
⑤助言等を行う人材の育成方法　⑥幼保小接続の課題へ対応するための幼児教育施設・小学校双方での対応の在り方　等

＜推進体制の構築例＞

【委託先】都道府県、市町村等



幼児教育振興法案　概要

総則

背景・目的

○幼児教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を築くことを促す重要なもの
○幼児教育施設（幼稚園、保育所、認定こども園）をはじめ、家庭、地域といった幼児教育が行われる全ての場において質の高い幼児教育が行われることが重要
○今日、
・少子化、家庭や地域を取り巻く状況の変化により、適切な環境の下での幼児教育が困難に
・自立し、他者と協働しながら創造的に生きていくために必要な能力を身に付ける必要

➡ ○幼児教育の振興は、社会において最も重要な課題の一つ
○本法案により、幼児教育の振興についての基本理念等を定め、施策を総合的に推進する

基本理念
1　幼児教育の水準の維持向上が図られること
2　全ての子供がひとしく幼児教育を受けることができるような環境の整備が図られること
3　障害のある子供がその特性を踏まえた十分な幼児教育を受けられるよう配慮されること
4　幼児教育と小学校における教育との円滑な接続に配慮されること
5　幼児教育に携わる者の自主性が十分に尊重されること

国の責務等　国・地方公共団体・幼児教育施設の設置者の責務、保護者の役割

連携協力　国、地方公共団体、幼児教育施設、家庭、地域住民等の連携・協力

措置　必要な法制上、財政上、税制上の措置

幼児教育振興基本方針

・政府は、幼児教育振興に関する施策を総合的に推進するための基本方針を定める
・地方公共団体は、政府の方針を参酌し、地方幼児教育振興基本方針を定めるよう努める

基本的施策

質の向上

①幼児教育の内容・方法の改善・充実
幼児教育施設における幼児教育の基準の見直し、施設整備の支援、情報提供、教材の開発

②人材の確保
各幼児教育施設における賃金その他の待遇の実態を考慮した待遇の改善、適切な配置、研修の充実

③質の評価の促進　必要な手法の開発、その成果の普及

④家庭・地域における幼児教育の支援
保護者に対する学習機会・情報の提供、関係機関相互の連携強化、幼児教育施設による支援の促進

体制の整備
・国における調査研究の推進
・都道府県における幼児教育センター（調査研究、研修等の拠点）の設置
・市町村による幼児教育アドバイザーの確保（状況により都道府県も確保）

無償化の推進
国及び地方公共団体は、幼児教育施設における幼児教育に係る経済的負担を軽減し、幼児教育の機会均等を図るため、幼児教育施設における幼児教育を無償とすることに向けた措置を、これに要する財源を確保しつつ段階的に推進する

検討条項

政府は、小学校就学前の全ての子供が、幼児教育施設における幼児教育を受ける機会を提供されることとなるよう検討

＊公布日より施行

「学ぶ土台づくり」普及啓発事業

学びを
サポートします！

幼児教育アドバイザー派遣事業のご案内

宮城県教育委員会では、幼稚園や保育所等を訪問し、園内研修のサポートや相談等を行う**幼児教育アドバイザー派遣事業**を実施しています。

幼児教育・保育の充実に向けて、幼児教育アドバイザーを、ぜひご活用願います！

園内研修の時間をどう確保したらよいかしら…？

いつもとは違う形態の参加型の研修をしたいな。

小学校への円滑な接続に向けて，教員と保育士の合同研修を企画したいな。

気になる子がいるけど，誰かに相談したいな。

幼稚園・保育所等

園内研修等のサポート、幼児教育・保育等の助言・相談　等

市町村・市町村教育委員会

幼保小合同研修のコーディネート等

幼児教育の質の向上に向けて，研修の仕方や教育・保育について一緒に考えていきませんか。

幼児教育アドバイザー
（園長・所長等経験者）

派 遣 先　県内の**幼稚園**、**保育所**、**認定こども園**、**認可外保育施設**及び**市町村**、**市町村教育委員会**

訪問日時　**平日の午前9時から午後5時まで**の間で希望の時間
※その他の日時を希望の場合は，ご相談願います。

派遣費用　**無料**

【申込み・問合せ先】
宮城県教育庁教育企画室

お気軽にお問い合わせください！

検索　学ぶ土台づくり

電話：022−211−3616　ファックス：022−211−3699
Eメール：kyoikupp@pref.miyagi.lg.jp
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ：http://www.pref.miyagi.jp/site/manabudodai/

お申込みは裏面の様式をご利用ください。

（様式１）

年　　月　　日

宮城県教育庁教育企画室長　宛

（申請者）

住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

園・所等名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

代表者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

幼児教育アドバイザー派遣依頼書

幼児教育アドバイザーの派遣を下記のとおり希望し，依頼します。

記

1　訪問希望内容

<table>
<tr><td rowspan="2">希望内容
※希望の番号に○を付け，内容について具体的にご記入願います。</td><td colspan="3">1　園内研修等のサポートに関すること
2　幼児教育・保育相談等に関すること
3　その他，幼稚園教員や保育士等の資質の向上に関すること</td></tr>
<tr><td colspan="3">（内　容）</td></tr>
<tr><td>対象者・人数</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">希望日時</td><td>第１希望</td><td>第２希望</td><td>第３希望</td></tr>
<tr><td>月　　日（　　）
：　～　：</td><td>月　　日（　　）
：　～　：</td><td>月　　日（　　）
：　～　：</td></tr>
</table>

2　その他　※ご要望がありましたら，ご記入願います。

3　連絡担当者名

担当者職・氏名	職（　　　　　　　）
連絡先（電話番号）・メールアドレス	☎： Ｅメール：

平成２９年度第３３回学習デジタル教材コンクール
「学情研賞」受賞について

近年，ＳＮＳを介した生徒指導上の問題が増加していることから，教員同士がＳＮＳについての共通理解を図り，教員及び児童生徒の実態や時代のニーズに応じた情報モラル教育に計画的・組織的に取り組むことができるよう，平成２８年度の総合教育センター長期研修専門研究において，校内研修ツール「みやぎＳＮＳナビゲーション」を開発した。

このツールが，公益財団法人学習ソフトウェア情報研究センター主催の「学習デジタル教材コンクール」において「学情研賞」を受賞したもの。

今後，このツールを県内の各学校における校内研修に積極的に活用してもらうよう，広報・普及に努めるとともに，ＰＴＡの研修会等における活用も併せて図っていく。

１　学習デジタル教材コンクール

⑴　主催者等　主催：公益財団法人学習ソフトウェア情報研究センター
　　　　　　　後援：文部科学省

⑵　事業の概要

学校教育におけるデジタル機器の活用を促進するため，教員その他の教育関係者・団体が作成したデジタル教材を募集し，表彰する事業。

デジタル機器の活用と教育の情報化の進展に貢献することを目的として，優れた作品を広く教育関係者に紹介し，相互利用できるよう情報提供している。

⑶　表彰の種類

文部科学大臣賞，学情研賞，日本児童教育振興財団賞　ほか

２　ツールを開発した専門研究の概要

⑴　研 究 領 域　生徒指導・教育相談

⑵　研究主題等　共通理解を基に取り組む，ＳＮＳに関する情報モラル教育
　　　　　　　－「みやぎＳＮＳナビゲーション」の開発と活用の提言を通して－

⑶　研究の概要　別紙のとおり。

⑷　専門研究員　咲間弓絵（山元町立坂元小）留守真生子（名取市立増田中）
　　　　　　　佐々木和夫（大崎市立田尻中）木戸真希（小松島支援学校）

３　その他

⑴　表彰式は，平成２９年７月２８日（金）に「虎ノ門ニッショーホール（東京都港区）」において行われた。

⑵　過去には，平成２７年度の総合教育センターの長期研修専門研究で開発したタブレット端末活用動画集「＋（プラス）タブレ」が，昨年度の同コンクールにおいて「文部科学大臣賞」を受賞している。

保護者啓発や個人研修にも対応

実感を伴う　ＳＮＳ体験アプリ

個人でコンピュータを操作しながら，ＳＮＳを体験することができます。ＳＮＳの仕組みや特性について，実感を伴いながら理解を深めることができます。

ＰＴＡ行事で使える　保護者啓発資料

ＰＴＡ行事や懇談会，授業参観等でも使える資料です。スライドには各学校の決まり等を追加，挿入することができます。学校と保護者の連携の第一歩として活用できます。

実践に役立つ　情報モラルリンク集

文部科学省や総務省，国立教育政策研究所等のデータや実践事例，トラブル事例があります。参考になるものばかりです。

検証に参加した先生方の声

「みやぎＳＮＳナビゲーション」を使用した研修を実施し，検証を行いました。研修内容に関する質問で98%の先生方から「スマートフォンやＳＮＳの特性を理解できた」「児童生徒の心情や背景等を理解できた」という回答を得ることができました。

- ＳＮＳの使用経験がなくても，ＳＮＳの用語や機能を知ることができた。
- 児童生徒を相手にした仕事をしている以上，このような研修の必要性を感じた。
- スライドに示された事例が具体的で，子供たちにも指導しやすいと感じた。
- 短時間で研修できる仕立てがよいと感じた。

さぁ，ここからはじめよう

「みやぎＳＮＳナビゲーション」と関連する成果物は，宮城県総合教育センターWebサイトからダウンロード，印刷ができます。

みやぎSNSナビゲーション　検索

宮城県総合教育センター

〒981-1217
宮城県名取市美田園二丁目１番４号
TEL 022-784-3541　FAX 022-784-3571
URL http://www.edu-c.pref.miyagi.jp/

平成28年度　生徒指導・教育相談②研究グループ

専門研究員	山元町立坂元小学校	咲間　弓絵
	名取市立増田中学校	留守真生子
	大崎市立田尻中学校	佐々木和夫
	宮城県立小松島支援学校	木戸　真希
指導主事	専門教育班	加藤　進一
	専門教育班	遠山　知志
	教育相談班	齋藤　昭子

平成28年度　宮城県総合教育センター　専門研究　生徒指導・教育相談②研究グループ　［ダイジェスト版］

共通理解を基に取り組む，ＳＮＳに関する情報モラル教育

― 「みやぎＳＮＳナビゲーション」の開発と活用の提言を通して ―

研究の概要

近年，児童生徒の多くがスマートフォンを所有しＳＮＳを利用しています。その結果，ＳＮＳを介した生徒指導上の問題が増えています。本研究では，教員同士がＳＮＳについて共通理解を図ることを目的とした校内研修ツール「みやぎＳＮＳナビゲーション」を開発し，その活用を提言します。県内各校が，教員及び児童生徒の実態や時代のニーズに対応したＳＮＳに関する情報モラル教育に計画的・組織的に取り組むことを目指します。

ＳＮＳの「？」を「分かった！」へ

「みやぎＳＮＳナビゲーション」で校内研修をバックアップ！

みやぎＳＮＳナビゲーション

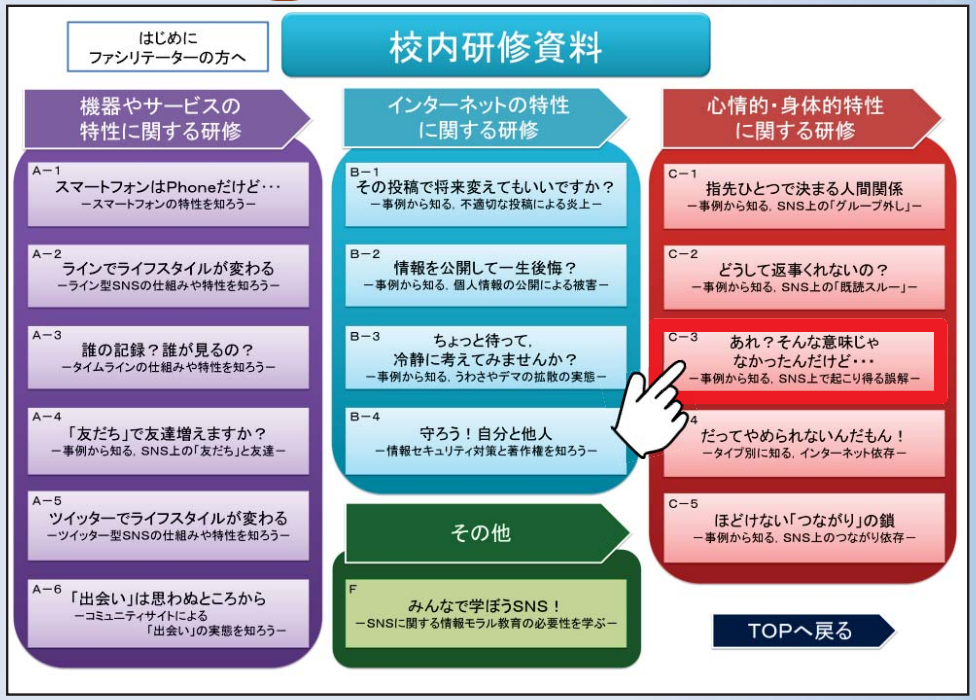
「なぜ，投稿しちゃうの?」　　「なぜ，知らない人と会っちゃうの?」
「なぜ，ラインが気になるの?」　　「なぜ，スマホが手放せないの?」

こんな思いを持ったことはありませんか？
「みやぎＳＮＳナビゲーション」には児童生徒の心情や背景を校内研修を通して，みんなで考えていくヒントが詰め込まれています。
児童生徒の心情に寄り添うことが，今，私たちに求められています。

「みやぎＳＮＳナビゲーション」の目的

「みやぎＳＮＳナビゲーション」は「機器やサービスの特性」「インターネットの特性」「心情的・身体的特性」と「日常生活におけるモラル」を組み合わせた指導を中心に行うことで，児童生徒が情報社会で適正に活動するための基となる考え方や態度の育成を目指し，校内研修でそのための共通理解を図ることを目的としています。

研修をサポート　校内研修資料



キーワードは「話合い」

校内研修で共有した知識や事例を基に，教員同士が話し合うことで，様々な考え方や指導の手掛かりなど，年齢や経験に関係なく共通理解することができます。

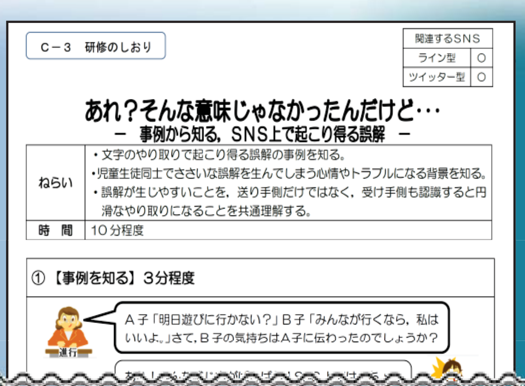
あなたの学校の実態にあわせてカスタマイズ！

「みやぎＳＮＳナビゲーション」の研修は16本あり，１つ１つの研修時間は10～20分程度です。どの研修からでも行うことができるので，各校の実態に合わせて内容を選択したり，各校の研修時間に合わせて選択したりすることが可能です。

研修のしおり

研修内容を要約した資料です。研修内容を一目で把握することができます。

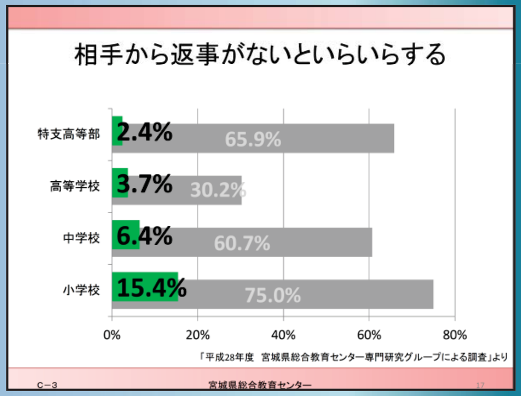
研修のしおりを見ることで，各校が実態に合わせた研修を選択することができます。



研修スライド

研修でファシリテーターが受講者に提示するプレゼンテーションソフトで作成されたスライド資料です。

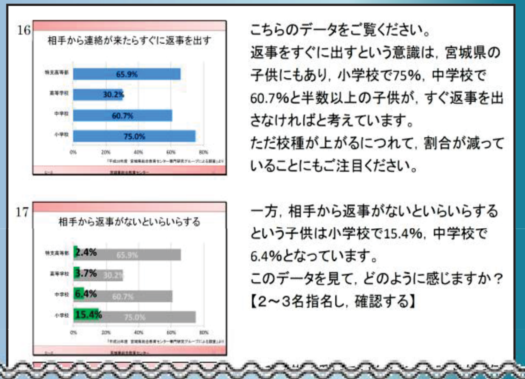
研修スライドの１枚目には，準備についての説明が入っています。



進行資料

ファシリテーターが，研修スライドに合わせて使用する読み原稿付きの資料です。

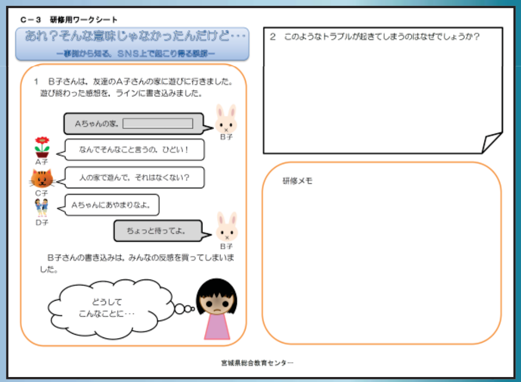
資料があるから，準備いらず。進行のポイントも記載されています。



研修用ワークシート

受講者が研修内容を書き留めたり，自分の考えを書き込んだりするワークシートです。プリントアウトすればすぐに使えます。

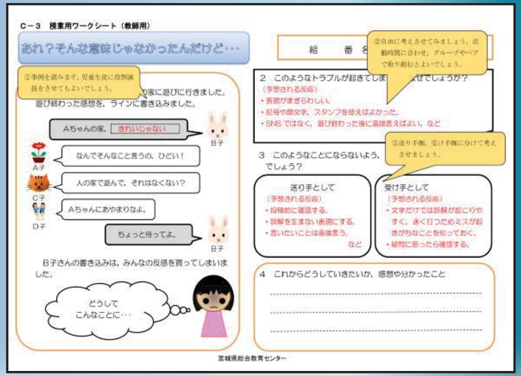
研修後に，内容を振り返ることができます。



授業用ワークシート

児童生徒への指導を行う際に使えるワークシートもあります。プリントアウトすればすぐに使えます。

予想される児童生徒の反応が記入された，教師用もあります。



課長報告（４）

新しい県立高校入学者選抜制度（中間案）について

１　一般入試　（各選抜の名称は仮称です。）

	共通選抜	特色選抜
出　　願	共通選抜・特色選抜の区別なく出願	
学力検査	５教科（国語・数学・社会・英語・理科　各５０分）　５００点満点	
	５００点満点	**教科ごと**に換算率で算出 換算率はあらかじめ学校で設定
調査書点	〔(国＋数＋社＋英＋理）×１＋（技・家＋音＋美＋体）×２〕×３	
	１９５点満点	**教科・学年ごと**に換算率で算出 換算率はあらかじめ学校で設定
作文・面接・実技の実施	**体育科・美術科のみ** 実技評価を選抜資料に加算可能	**学校ごと**設定可能 評価方法（点数化又は段階区分評価）はあらかじめ学校で設定
各選抜の割合	**％（検討中）**	**％（検討中）**
選抜方法	学力検査点・調査書点・特記事項	学力検査点（換算）・調査書点（換算）・作文等の得点・特記事項
	相関図表を用いて選抜する	合計点の上位から２段階で総合選抜
合格発表	共通選抜・特色選抜の区別なく発表	

２　追検査

○　**対象**　一般入試に出願し，インフルエンザ等の急な発病など，やむを得ない事由により受験できなくなった受験生で，所定の手続きを行い許可を得た者。

○　**検査方法**　一般入試から合格発表日までの間に追検査を実施する。

３　第二次募集

○　**出願・検査日程等**　現行と同じ

○　**検査方法**　調査書，学校作成問題，作文，面接，実技のいずれか１つ又は複数を実施

４　その他

○　調査書様式の一部変更

○　予備登録制の導入

求める生徒像・入試情報（例）

学校名	けやき高等学校	課程	全日制	学科	普通科	募集定員	○○○人

求　め　る　生　徒　像

本校では，校風である「自由と進歩」，「自主・自律」を体現する主体的で創造的な生徒の育成に努めています。また，豊かな知性と教養，健康な心身，思考力と判断力を有する生徒の育成に努めています。

そこで，勉学，部活動，特別活動等に積極的に関わり，自己実現しようとする意欲があり，次の全ての要件を満たす生徒を求めます。

1　本校の校風に共感し，勉学に向上心を持って取り組むことができる生徒
2　本校の一員として自己の責任を果たすとともに，互いの立場を考え，他者とのコミュニケーションを取ることができる生徒
3　部活動や特別活動等でリーダーシップを発揮し，積極的に活動する意欲のある生徒

特に，特色選抜においては，次の要件を満たす生徒を求めます。

4　部活動，特別活動，校外活動で優れた能力や顕著な実績があり，入学後も継続して活動する意欲のある生徒

一　般　入　試　（　選　抜　方　法　等　）

選抜順序	○○選抜 → ○○選抜

共　通　選　抜　（募集定員の○○％○○人）

調査書：学力検査	○：○	第2志望とすることができる学科	

国語，数学，英語，社会，理科の5教科の学力検査（500点満点）の結果及び調査書（195点満点）を選抜資料の基本とし，本校の求める生徒像に照らして総合的に審査する。

調査書点と学力検査点の満点を原点とした相関図表を用いて選抜する。このとき，調査書点と学力検査点の比重を○対○とし，その両方の満点により近い者を上位とする。

上位の者から総合的に審査し，選抜する。

特　色　選　抜　（募集定員の○○％○○人）

Ⅰ　各選抜資料の配点　　合計○○○点
1　調査書（教科の評定）　　○○○点
2　学力検査　　　　　　　　○○○点
国語，数学，英語の得点を各○倍とする。
3　作文・面接・実技等　　　○○○点

Ⅱ　選抜方法
（選抜方法の詳細を記載）

作文・面接・実技等

作文・面接・実技等の
1　形態　○○○
2　時間　○○分
3　内容　○○○
4　評価の観点
○○○

第　二　次　募　集　（　選　抜　方　法　等　）

Ⅰ　各選抜資料の配点　　合計○○○点
1　学校作成問題　　　　　○○○点
2　調査書（教科の評定）　○○○点

Ⅱ　選抜方法
（選抜方法の詳細を記載）

作文・面接・実技等

作文・面接・実技等の
1　形態　○○○
2　時間　○○分
3　内容　○○○
4　評価の観点
○○○

今後の検討スケジュールについて（予定）

年度	月	
平成29年度	12	平成２９年末まで　新入試制度の決定・公表
平成30年度	秋	平成３０年秋　求める生徒像・選抜方法等の公表
平成31年度	10	平成３２年度入学者選抜要項の公表
	3	平成３２年３月　新入試制度の実施

教育庁関連情報一覧（平成２９年７月１３日～平成２９年８月７日）

資料配付（1）

1

平成２９年度全国高等学校総合体育大会「はばたけ世界へ　南東北総体 2017」を開催しています。

（ 担当課：全国高校総体推進室 ）

山形，宮城，福島の南東北三県において，高校生最大のスポーツの祭典「全国高等学校総合体育大会(インターハイ)」を開催しています。宮城県では，7月28日から開催されたサッカー競技，女子バレーボールを皮切りに，8月20日まで11競技(13種目)において熱戦が繰り広げられます。

総合開会式

□　開 催 日　７月２８日（金）

□　会　　場　山形県総合運動公園，総合体育館（山形県天童市）

（総合開会式　皇太子殿下御臨席）

サッカー競技大会

□　開催期間　７月２８日（金）～８月４日（金）

□　会　　場　ユアテックスタジアム ほか７会場（仙台市，利府町，七ヶ浜町，松島町）

女子バレーボール競技大会

□　開催期間　７月２８日（金）～８月１日（火）

□　会　　場　セキスイハイムスーパーアリーナ ほか２会場（多賀城市，利府町）

弓道競技大会

□　開催期間　８月１日（火）～８月４日（金）

□　会　　場　カメイアリーナ仙台（仙台市）

フェンシング競技大会

□　開催期間　７月３１日（月）～８月４日（金）
□　会　　場　気仙沼市総合体育館（気仙沼市）

ボート競技大会

□　開催期間　８月２日（水）～８月６日（日）
□　会　　場　アイエス総合ボートランド（登米市）

相撲競技大会

□　開催期間　８月４日（金）～８月６日（日）
□　会　　場　大崎市鳴子スポーツセンター
（大崎市）

少林寺拳法競技大会

□　開催期間　８月５日（土）～８月７日（月）
□　会　　場　塩釜ガス体育館（塩竈市）

剣道大会

□　開催期間　８月　９日（水）～８月１２日（土）
会　　場　カメイアリーナ仙台（仙台市）

アーチェリー競技大会

□　開催期間　８月　９日（水）～８月１２日（土）
会　　場　ひとめぼれスタジアム宮城（利府町）

なぎなた競技大会

□　開催期間　８月１０日（木）～８月１２日（土）
会　　場　宮城野体育館（仙台市）

水泳競技大会（競泳・飛込）

□　開催期間　８月１７日（木）～８月２０日（日）
会　　場　セントラルスポーツ宮城Ｇ２１プール（利府町）

水泳競技大会（水球）

□　開催期間　８月１７日（木）～８月２０日（日）
会　　場　ヒルズ県南総合プール（柴田町）

第４１回全国高等学校総合文化祭（みやぎ総文２０１７）が開催されました

（担当課：全国高校総合文化祭推進室）

2

高校生の芸術文化活動の祭典「みやぎ総文2017」が平成29年7月31日（月）から8月4日（金）までの5日間開催され,初日31日には仙台サンプラザホールで総合開会式が行われました。

◇平成２９年７月３１日（月）

総合開会式

“つながれ　伊達の地で　”をコンセプトに
「みやぎ総文2017」の開幕に華をそえました。
参加者・観覧者　約2,300人

○プロローグ

七夕を題材としたオープニングアクト（導入劇）と宮城県の紹介映像

○第1部〈式典〉

代表生徒入場
全国高文連旗引継ぎ
開会宣言
国歌斉唱
全国高文連の歌合唱
大会会長あいさつ
文化庁長官あいさつ
宮城県知事あいさつ
秋篠宮殿下おことば
大会イメージソング合唱

○第2部〈交流〉

二県交流　次年度開催の長野県生徒実行委員と宮城県生徒総合開会式委員による交流
国際交流　宮城県生徒国際交流委員による海外からの招へい校紹介と招へい校による発表
全体交流　第２部全出演者による交流

○第3部〈開催県発表〉

構成劇　「天のかわかぜ　～短冊がつなぐ想い～」

パレード

◇平成２９年７月３１日（月）
宮城野通　約 950m
（宮城野原公園総合運動場前
～榴岡４丁目交差点）

〇出発式
〇パレード
参加学校数　６５校
参加生徒数　約 2,000 人

国際交流

〇招聘国（受入校）
中華人民共和国（築館高校）
アメリカ合衆国（角田高校）
大韓民国（富谷高校）

部門大会

県内10市町で23の部門大会が開催されました。
※写真は主な部門大会を紹介。

小倉百人一首かるた

放送

将棋

合唱

工業

器楽・管弦楽

3

ジャマイカ教育大臣，教育審議官，カリブ海事学校長等が多賀城高校に来校しました。

（担当課：スポーツ健康課）

ジャマイカ教育大臣，教育審議官，カリブ海事学校長他視察団10名が，多賀城高校に来校し，災害科学科における防災教育の取組や実際の授業の様子を見学しました。

【概　要】

□　期　日　平成２９年７月１３日（木）
　　　　　　９：４０から１１：４０まで

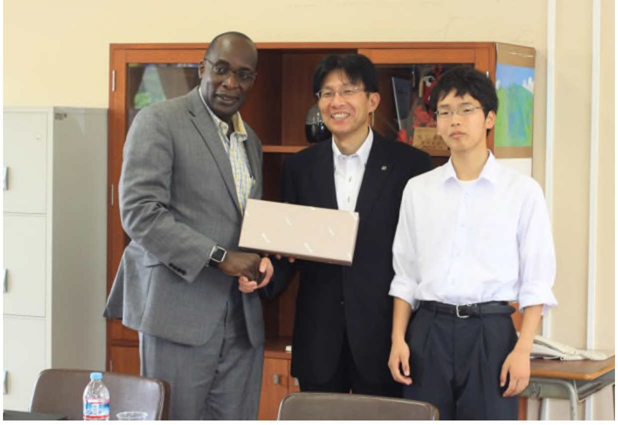
□　場　所　多賀城高等学校

◇学校紹介

多賀城高校災害科学科とびジャマイカ双方の防災教育の現状について意見交換を行いました。

◇授業見学［学校設定科目「くらしと安全Ａ」の授業］

災害科学科１年生が妊婦体験ジャケットによる妊婦の疑似体験や人形を使って，災害時の妊婦や乳児に対する援助の在り方について学ぶ様子を見学，また，視察団の方々にも体験いただきました。



4

ＭＬＢカップ２０１７に出場する**仙台広瀬リーグ･荒町タイガース**の選手及び関係者が副知事を表敬訪問しました。

（担当課：スポーツ健康課）

東北第一代表として出場する仙台広瀬リーグ･荒町タイガースの選手及び関係者が,その報告のため副知事を表敬訪問しました。

【概　要】

□　期　日　平成２９年７月２５日（火）
　　　　　　１６：３０から１６：４５まで

□　場　所　宮城県行政庁舎４階庁議室

■ＡＩＧプレゼンツＭＬＢカップ２０１７
　リトルリーグ野球５年生・４年生全国大会ＩＮ石巻
日　時　平成２９年７月２８日（金）～３０日（日）
開催地　石巻市石巻市民球場ほか

5

第３９回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会に出場する岩切少年野球クラブの選手及び関係者が知事を表敬訪問しました。
（担当課：スポーツ健康課）

宮城県代表として出場する岩切少年野球クラブの選手及び関係者が,その報告のため知事を表敬訪問しました。

【概　要】
□　期　日　平成２９年７月２６日（水）
　　　　　　１１：００から１１：１５まで
□　場　所　宮城県行政庁舎４階庁議室

■第３９回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会
日　時　平成２９年８月３日（木）～６日（日）
開催値　東松島市鷹来の森運動公園

6

第１５全日本女子軟式野球学生選手権大会及び第２回全日本中学女子軟式野球大会に出場する宮城デイジーズの選手及び関係者が副知事を表敬訪問しました。
（担当課：スポーツ健康課）

宮城デイジーズの選手及び関係者が,その報告のため副知事を表敬訪問しました。

【概　要】
□　期　日　平成２９年７月２７日（木）
　　　　　　１５：３０から１５：４５まで
□　場　所　宮城県行政庁舎４階庁議室

■第１５回全日本女子軟式野球学生選手権大会
日　時　平成２９年８月５日（土）～７日（月）
開催地　東京都江戸川区球場ほか

■第２回全日本中学女子軟式野球大会
日　時　平成２９年８月２５日（金）～２９日（火）
開催値　京都府わかさスタジアム京都ほか

7	**第４５回リトルシニア日本選手権大会及び第１１回全日本中学野球選手権大会に出場する 東北楽天リトルシニアの選手及び関係者が副知事を表敬訪問しました。（担当課：スポーツ健康課）** 東北代表として出場する東北楽天リトルシニアの選手及び関係者が,その報告のため副知事を表敬訪問しました。 【概　要】 □　期　日　平成２９年７月３１日（月） 　　　　　　１４：３０から１４：４５まで □　場　所　宮城県行政庁舎４階庁議室 ■第４５回リトルシニア日本選手権大会 日　時　平成２９年８月３日（木）～８日（火） 開催地　東京都神宮球場ほか ■第１１回全日本中学野球選手権大会ジャイアンツカップ 日　時　平成２９年８月１４日（月）～１８日（金） 開催値　東京都東京ドームほか

資料配付（2）

神のつかいは　ときに人をおそう

特別展

熊(くま)と狼(おおかみ)

―人と獣の交渉誌―

平成29年9月16日[土]～11月19日[日]

- 開館時間　午前9時30分～午後5時（発券は午後4時30分まで）
- 休館日　毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）
- 観覧料

一般 800円（700円）　シルバー 700円（600円）　小中高校生 300円（200円）

※常設展もご覧いただけます。※（　）内は20名様以上の団体料金　※シルバーは65歳以上の方

※入場口で身分証明書（免許証･保険証等）をご呈示いただく場合がございます。ご了承ください。

主催：東北歴史博物館

共催：河北新報社／NHK仙台放送局

後援：多賀城市／多賀城市教育委員会／多賀城市観光協会／多賀城・七ヶ浜商工会／TBC東北放送／仙台放送／ミヤギテレビ／KHB東日本放送／朝日新聞仙台総局／毎日新聞仙台支局／読売新聞東北総局／産経新聞社東北総局／エフエム仙台／宮城ケーブルテレビ

協力：セルコホーム ズーパラダイス八木山／仙台うみの杜水族館　特別協力：女子美術大学

助成：芸術文化振興基金助成事業

東北歴史博物館
TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1
Email: thm-service@pref.miyagi.lg.jp
TEL.022-368-0106

JR東北本線国府多賀城駅となり／三陸自動車道「多賀城IC」から車で約5分

東北歴博　検索

特別展 熊と狼

—人と獣の交渉誌—

熊を解体する猟師を描いた版画（村上市・旧山熊田中学校蔵）

　人を襲う獣としておそれられた熊と狼。近年、里に出没する熊が増え、人身被害も起きています。
　もともと熊は山の奥にすみ、山の神から授かるものとして猟師（マタギ）が獲ってきました。
熊の毛皮や胆嚢（熊の胆）は高値で取り引きされ、江戸時代には捕獲や流通を管理する藩もありました。
　他方の狼は人里近くにすみ、田畑を荒らす鹿や猪を獲る益獣としてあがめられる一方で、人や馬に危害を加える害獣として駆除され、明治時代に絶滅しました。
　熊や狼のさまざまな資料を通して、人と獣との関わりを考えてみます。

関連行事

●記念講演会（事前申し込み不要、参加無料）

第一回
10月15日(日)13時30分～15時00分　3階講堂
講師：田口洋美氏（東北芸術工科大学歴史遺産学科教授）
「旅マタギを検証する
　　－技術と歴史史料でたどる出稼ぎ狩猟の実態－」

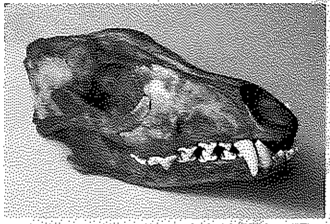
第二回
10月28日(土)13時30分～15時00分　3階講堂
講師：米田一彦氏（日本ツキノワグマ研究所理事長）
「人を襲う熊 －十和利山熊襲撃事件の全貌－」

●展示解説会

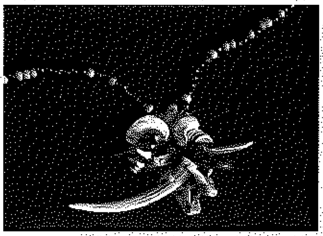
毎週日曜日　11時00分～12時00分
場所：特別展示室（特別展観覧チケットが必要です。）
担当：当館職員

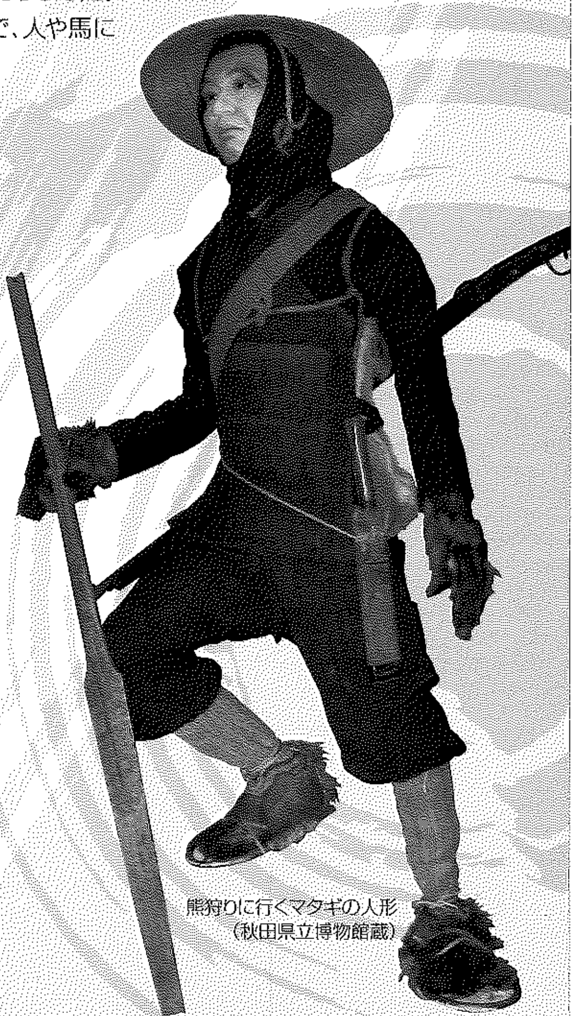
●関連イベント

11月3日(金)「熊爪ペンダントを作ろう！」
時　間：第1回10時30分～11時30分
　　　　第2回13時30分～14時30分
参加費：~~500円~~ 無 料
定　員：各回20人
（事前予約必要、受付先着順 ※10月3日(火)9時00分より受付開始）


病魔を除く狼の頭骨
（弘前市・個人蔵）

安産祈願に使われた熊の手
（二戸歴史民俗資料館蔵）


獣の牙を使った祈とうの数珠
（中山町立歴史民俗資料館蔵）

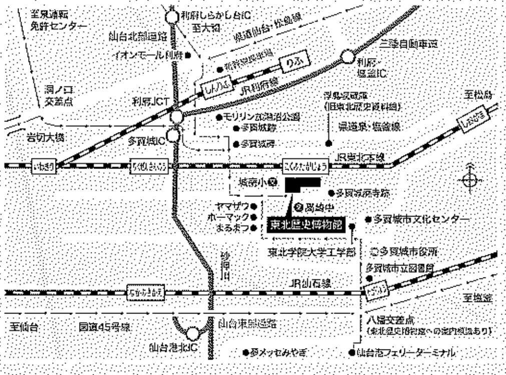

熊狩りに行くマタギの人形
（秋田県立博物館蔵）

東北歴史博物館
TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862　宮城県多賀城市高崎1-22-1
TEL 022-368-0101(代)　FAX 022-368-0103(代)
Email: thm-service@pref.miyagi.lg.jp

お問い合わせ専用番号
TEL.022-368-0106

東北歴博　検索



JR線をご利用の方

- 仙台駅から14分、JR東北本線「国府多賀城駅」となり
- JR仙石線「多賀城駅」下車
  徒歩25分またはタクシー約10分

お車をご利用の方

- 三陸自動車道「多賀城IC」から車で約5分
- 国道4号線苦竹インターから国道45号線を塩釜方向に8km（約25分）
- 仙台港フェリーターミナルから15分
- 無料駐車場（191台・大型バス10台）

この印刷物は再生紙を使用しています。
Printing Naturally.
VEGETABLE OIL INK

資料配付（３）

東北歴史博物館　平成２９年度特別展

漢字三千年－漢字の歴史と美－

会期延長のお知らせ

本展につきましては現在開催中ですが，好評につき，下記のとおり会期を延長することといたしました。

本展では，中国の博物館・研究機関17か所から，国家一級文物21点を含む約110点を出品しており，漢字の歴史と美の変遷をより多くの方に鑑賞していただければと思います。

記

延長後の会期	平成 29 年 6 月 24 日(土)～8 月 13 日(日)	開館日数 44 日間
延長前の会期	平成 29 年 6 月 24 日(土)～8 月 11 日(金・祝)	開館日数 42 日間

参考 URL：http://www.thm.pref.miyagi.jp/exhibition/detail.php?data_id=909